

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧  
P.2-6

< 46週 > 咽頭結膜熱 - 3週連続で増加し、過去5年間の同時期に  
比べやや多くなった / その他最新動向

< 10月 > 性感染症・薬剤耐性菌・結核について



注目すべき感染症  
P.7

< 感染性胃腸炎 > 第46週も引き続き定点当たり報告数は増加し  
ている



病原体情報  
P.8

患者から分離・検出された病原体報告 - インフルエンザウイルス /  
感染性胃腸炎 / 無菌性髄膜炎



速報  
P.9

インド旅行者下痢症から検出された *Vibrio cholerae* O139 - 横須  
賀市



海外感染症情報  
P.10-11

セネガルでの黄熱 - 更新5 / オーストラリア、クイーンズランド北部  
でヨーロッパからの旅行者に三日熱マラリアが流行 / スコットラ  
ンドで狂犬病様疾患疑い



感染症の話  
P.12-14

劇症型溶血性レンサ球菌感染症  
突発的に発症し、急速に多臓器不全に  
進行するA群溶血性レンサ球菌による敗  
血症性ショック病態である



読者のコーナー  
P.15



グラフ総覧( 46週 )  
P.16-22



グラフ総覧( 10月 )  
P.23-27



10月のデータ  
P.28-31



46週のデータ  
P.32-40



# 発生動向総覧

第46週コメント 11月21日集計分

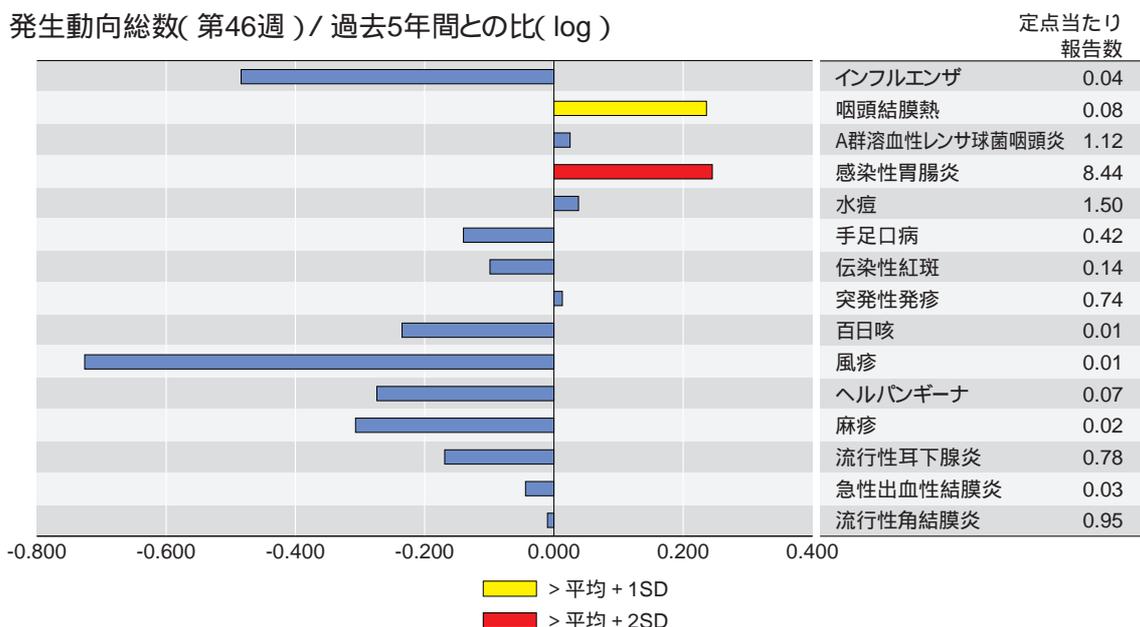
## 全数報告の感染症

- 1類感染症: 報告なし
- 2類感染症: 細菌性赤痢9例( 推定感染地: 国内3例、ベトナム3例、エジプト、中国、ネパール各1例 )、腸チフス1例( 推定感染地: 国内 )
- 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症22例( うち有症者13例。愛知県の集団発生事例を含む )
- 4類感染症: アメーバ赤痢2例( 推定感染地: 国内1例、タイ1例 )
  - 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例、ツツガムシ病16例
  - 破傷風2例( 67歳、70歳 )、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例( 胆汁よりvanC型 )
  - レジオネラ症1例
  - 急性ウイルス性肝炎6例 B型6例( 感染経路: 性的接触1例、刺青1例、不明4例 )
  - クロイツフェルト・ヤコブ病2例( とともに孤発性 )
  - 後天性免疫不全症候群4例( 無症候4例 )
    - 感染経路: 性的接触4例( 異性間2例、同性間2例 )
  - 梅毒4例( 早期顕症2例、無症候性2例 )
  - マラリア1例( 三日熱マラリア、推定感染地: フィリピン )

## 定点把握の対象となる4類感染症( 週報対象のもの )

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は増加を続け、過去5年間の同時期に比べるとかなり多い。都道府県別では、愛媛県( 21.3 )と宮崎県( 21.0 )の2県が定点当たり報告数20を超え、12県が10を超えた。咽頭結膜熱は3週連続で増加し、過去5年間の同時期に比べやや多くなった。都道府県別では佐賀県( 0.8 )、秋田県( 0.8 )からの報告数が増加している。他の疾患の定点当たり報告数は、過去5年間の同時期と比べて多くはなっていない。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎と水痘の定点当たり報告数は引き続き増加しており、前者では半数以上の県が1.0を超えており、後者では石川県( 2.9 )、福井県( 2.6 )からの報告が多い。インフルエンザは依然として全国的( 0.04 )には定点当たり報告数は少ないが、37週よりわずかながら増加してきており、都道府県別では鹿児島県、三重県、大分県、埼玉県( 各0.2 )からの報告が多い。マイコプラズマ肺炎は今週、定点当たり報告数が増加し、1999~2001年の平均を上回っている。都道府県別では秋田県( 1.5 )と岩手県( 1.1 )からの報告が多い。手足口病、伝染性紅斑、流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少し、最近では僅かな増減に留まっている。無菌性髄膜炎、ヘルパンギーナ、麻疹( 成人麻疹を除く )の定点当たり報告数は引き続き減少を続けている。

発生動向総数( 第46週 ) / 過去5年間との比( log )

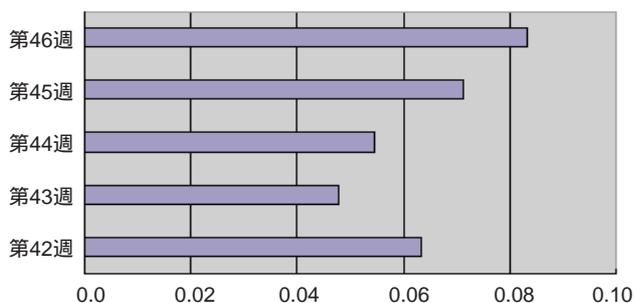


当該週と過去5年間の平均( 過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均 ) の比を対数にてグラフ上に表現した。1標準偏差を超えた場合黄で、2標準偏差を超えた場合赤で色分けしている。

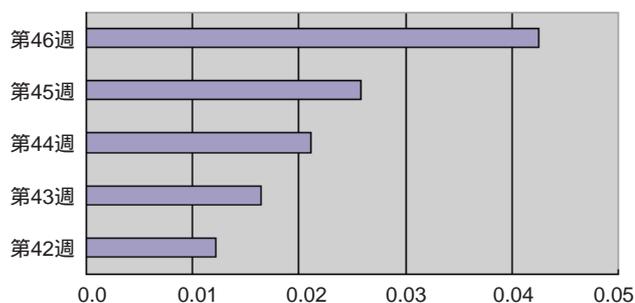
## 最近の注目疾患－5週間の動き

咽頭結膜熱、インフルエンザ、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘の定点当たり報告数は前週に比べて増加している。手足口病の定点当たり報告数は前週に比べてわずかに減少している。

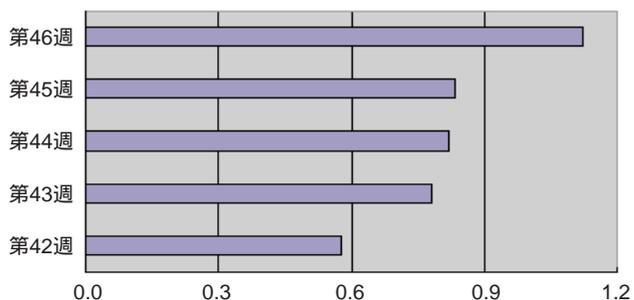
咽頭結膜熱



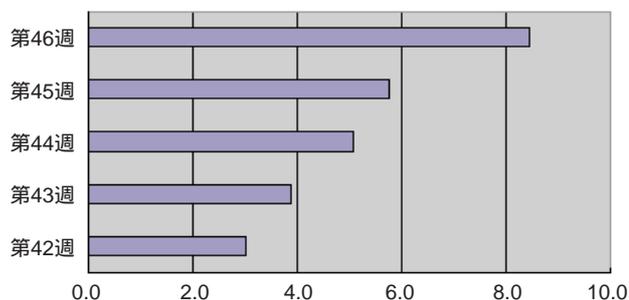
インフルエンザ



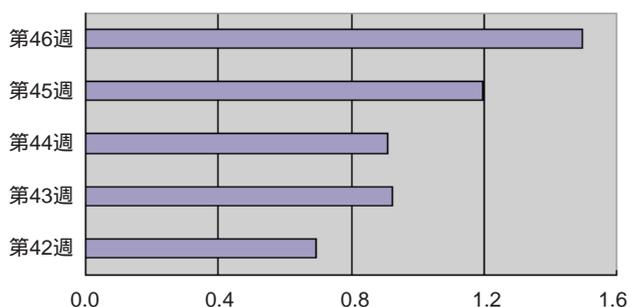
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



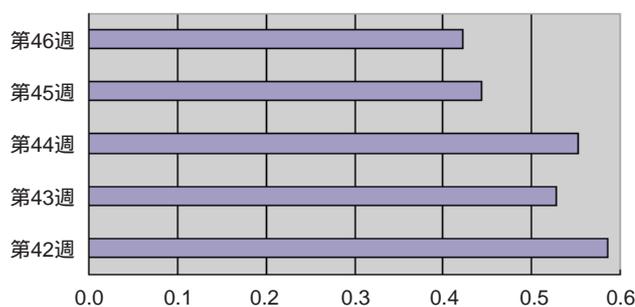
感染性胃腸炎



水痘



手足口病



(注) グラフの横軸は各疾患の定点当たり報告数( 報告総数/定点総数 )を表す。疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意。

## 10月コメント

### 性感染症について( 11月12日集計分 )

2002年10月の月別定点当たり患者報告数は、性器クラミジア感染症が4.21( 男1.73、女2.47 )、性器ヘルペスウイルス感染症が0.89( 男0.38、女0.50 )、尖形コンジロームが0.56( 男0.31、女0.24 )、淋菌感染症が1.99( 男1.59、女0.40 )で、4疾病のうち、男性では性器クラミジア感染症および淋菌感染症、女性では性器クラミジア感染症が多かった( 図1 )。いずれの疾病も前月に比べほぼ横ばいである。( 23 ~ 26ページ「グラフ総覧」参照 )。過去3年間の同時期と比較すると、男性の尖形コンジローム、女性の性器クラミジア感染症、尖形コンジローム、淋菌感染症は平均 + 1標準偏差 ( SD ) を超えている( 図2 )。

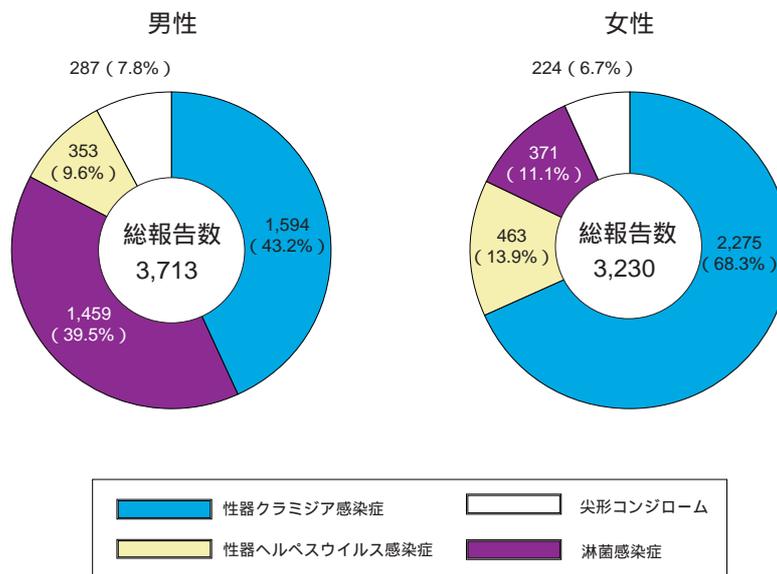
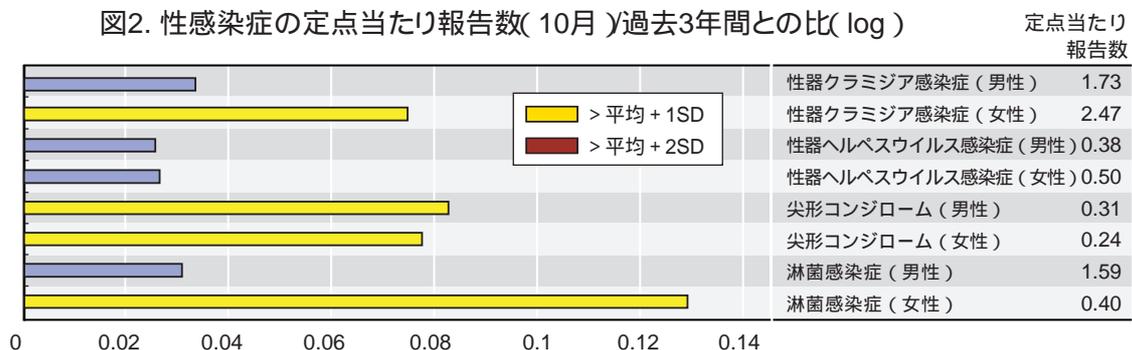


図1. 各性感染症の総報告数に占める割合( 10月 )

図2. 性感染症の定点当たり報告数( 10月 )過去3年間との比( log )

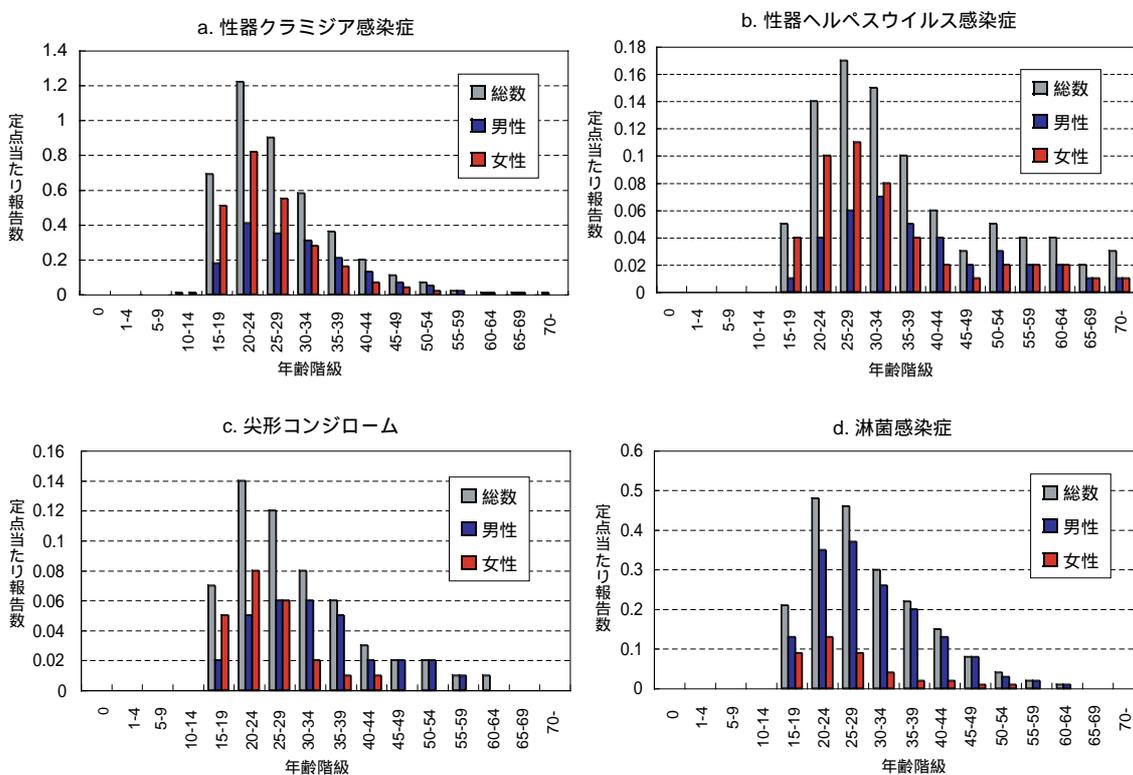


当該月と過去3年間の平均 (過去3年間の前月、当該月、後月の合計9月の平均) の比を対数にてグラフ上に表現した。1標準偏差を超えた場合黄で、2標準偏差を超えた場合赤で色分けしている。

定点当たり報告数を年齢階級別に比較すると、いずれの疾病でもピークは20~29歳にあったが、性器ヘルペスウイルス感染症では50歳代以降の高年齢層からの報告も少なくない( 図3 )。淋菌感染症ではいずれの年齢層でも男性の占める割合が高いが、他の3疾患では若年齢層で女性の報告者数が多い傾向が認められた。( 10月の性感染症定点総数は920 )

注: 本発生動向調査で得られる性感染症患者報告数および解析結果は、現在の定点構成に基づく制限を考慮して解釈する必要がある。

図3. 性感染症の年齢階級・性別グラフ



## 薬剤耐性菌感染症について( 11月12日集計分 )

【注】 )内の+、-、= は、前月に比し定点当たり報告数のそれぞれ増加、減少、不変を表す。

10月の基幹定点総数 : 467 .

10月の定点当たり報告数 : メチシリン耐性黄色ブドウ球菌( MRSA )感染症 3.71(+)

ペニシリン耐性肺炎球菌( PRSP )感染症 1.09(+)

薬剤耐性緑膿菌感染症 0.16(+)

年齢階級別 : MRSA感染症 …… 高齢者( 65歳以上が0.37、70歳以上が2.09 )に多く、65歳以上が全体の66%を占める。5歳未満は9%。

PRSP感染症 …… 1 ~ 4歳( 0.55 )が最も多く、5歳未満が62%を占める。

薬剤耐性緑膿菌感染症 …… 高齢者に多くみられ、65歳以上が全体の57%を占める。累積でも同様に61%を占めている。

性別 : 定点当たり報告数で男性の女性に対する比率をみた場合、MRSA感染症で1.8倍、PRSP感染症で1.3倍、薬剤耐性緑膿菌感染症で3.3倍上回っている。

MRSA感染症、PRSP感染症ともに、女性の方が男性より5歳未満が占める割合が多い。

薬剤耐性緑膿菌感染症は男性( 54% )女性( 65% )ともに65歳以上に多い。

都道府県別 : MRSA感染症 …… 富山県( 9.20 )と高知県( 8.13 )からの報告が多い。累積では山口県( 90.14 )と高知県( 89.38 )からの報告が多く、長崎県( 3.18 )からの報告が非常に少ない。

PRSP感染症 …… 千葉県( 8.00 )からの報告が5月から引き続き非常に多く、累積でも多い( 74.50 )。福島県( 累積で0.29 )からの報告は非常に少ない。

薬剤耐性緑膿菌感染症 …… 和歌山県( 0.64 )からの報告が多い。累積では東京都( 4.50 )と高知県( 4.25 )からの報告が多い。

月別 : MRSA感染症の定点当たり報告数は、今月まですべての月で昨年を上回っている。

## 結核サーベイランス月報( 11月22日集計分 )

10月の新登録患者数は2,770人、活動性肺結核患者は2,273人( うち喀痰塗抹陽性患者は1,013人 )であった。

また、新登録患者数に含まれない( 統計的には別掲扱い )マル初\*は501人、非定型抗酸菌陽性者数は308人であった。

\*マル初…結核の感染が強く疑われ発病予防のための治療を受けている者であって、正確には結核発病者ではない。

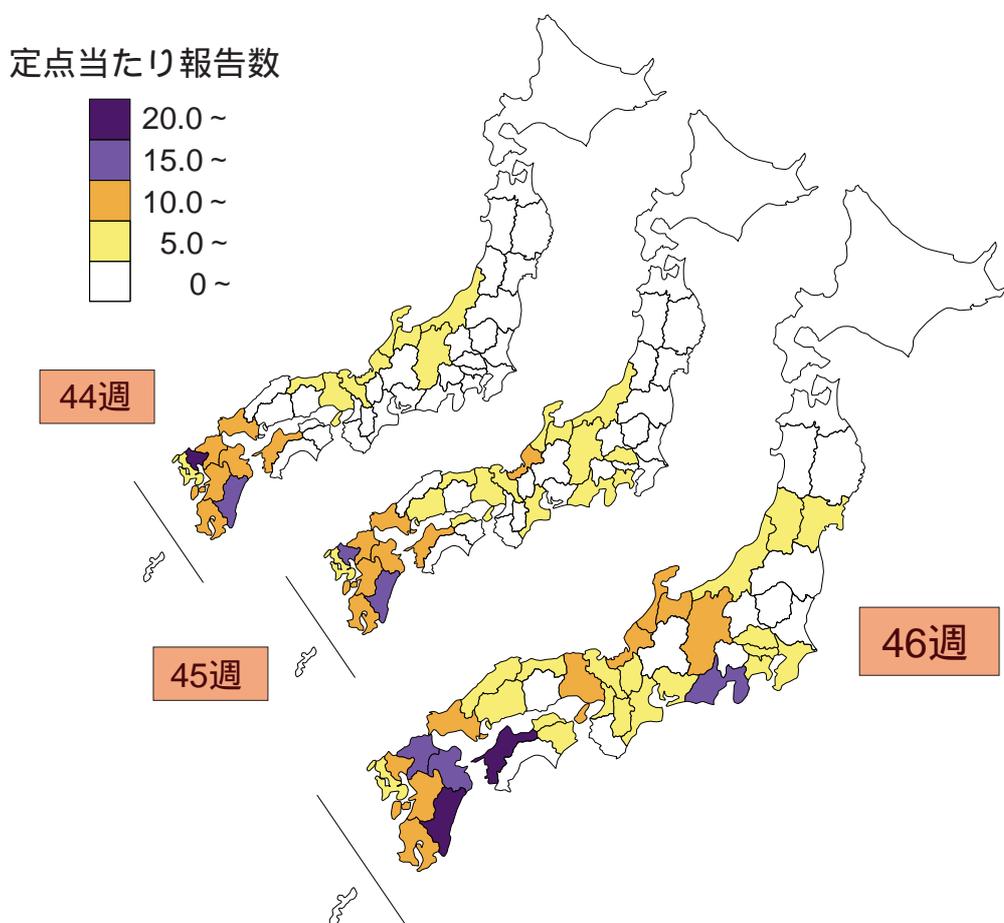
コメントは結核研究所の結核発生動向調査結果報告( <http://www.jata.or.jp/tbmr/tbmr.htm> )をご覧ください。



# 注目すべき感染症

## 感染性胃腸炎

第46週では、定点当たり報告数は5.8から8.4へと増加した。九州地区での報告はさらに増加して、長崎県を除く九州地区の全ての県で定点当たり報告数は10を超えている。九州以外の地区でも富山県、石川県、福井県、長野県、静岡県、兵庫県、山口県、愛媛県で定点当たり報告数が10を超えた。特に愛媛県、宮崎県では20を超えている。病原体についてはノーウォーク様ウイルスが多く検出されているが、ロタウイルスも確認されている。( 本号8ページ「病原体情報」を参照 )



図：感染性胃腸炎の発生動向( 2002年44 ~ 46週 )



## 病原体情報

\*グラフはIASRホームページ( <http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html> )からの引用です。

( 2002年11月25日現在報告分 )

### インフルエンザウイルス 2002/2003シーズン

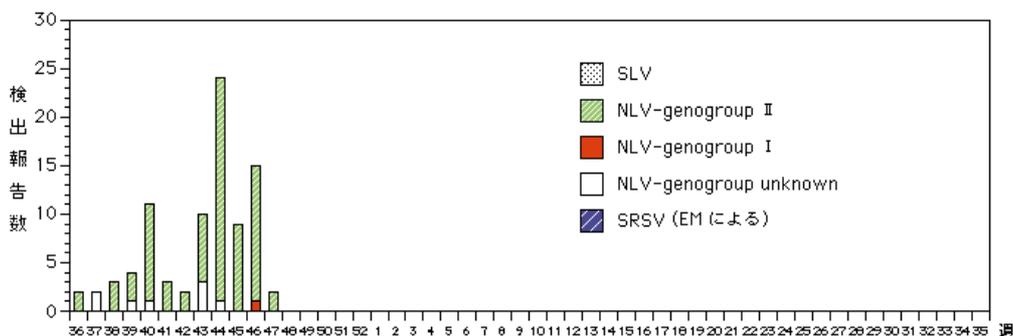
今シーズン初のB型ウイルスの分離が、第46週( 11月11日検体採取 )に埼玉県から1件報告された。その他、AH3( 香港 )型ウイルスが第46週( 11月12&14日検体採取 )に大阪市から2件報告されている。

( 2002年11月22日現在報告分 )

### 冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス 2002/2003シーズン

今シーズンは、SRSVが昨シーズン( 2001/02シーズン )より先早くから報告されており、主に愛媛県からの報告が中心である。SRSVの検出は計87件で、内訳はノーウォーク様ウイルス( NLV )genogroup( G )II 78件( 愛媛県59、大阪市7、堺市4など )、NLV G unknown が8件( 福井県7、仙台市1 )、NLV G I 1件( 愛媛県1 )である。ロタウイルスは、A群が3件( 福井県2、島根県1 )、群不明が3件( 大阪市3 )報告されている。

検出された SRSV の内訳、2002/03シーズン (病原微生物検出情報：2002年11月22日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。



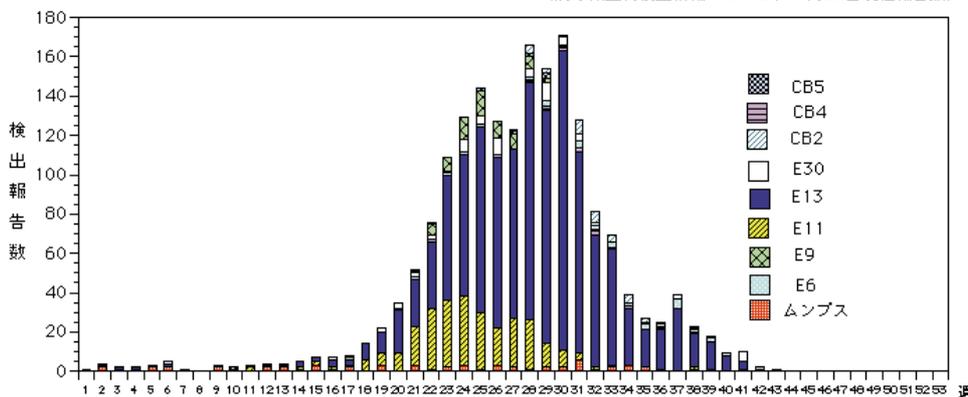
Infectious Agents Surveillance Report

### 無菌性髄膜炎患者から分離されたウイルス 2002年

エコーウイルス( E ) 1,748件( 13型1,290、11型279、30型67、9型64、6型35など )、ムンプスウイルス61件、B群コクサッキーウイルス75件( 2型30など )、A群コクサッキーウイルス5件の分離が報告されている。E13は九州から東北地方にかけて36都府県( 広島県322、大阪府84、福井県69など )から報告されており、第40週以降は青森県、秋田県、東京都、新潟県、長野県からの報告である。

週別無菌性髄膜炎患者からの主なウイルス分離報告数、2002年

(病原微生物検出情報：2002年11月22日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report



## インド旅行者下痢症から検出された *Vibrio cholerae* O139 - 横須賀市

わが国における *Vibrio cholerae* O139の検出事例は、1993年4月の埼玉県の事例をはじめとして、1997年9月( 関西空港 )までに12事例が報告されているが( IASR Vol.19, No.5, 1998参照 )、2002年10月に、横須賀市では本菌による初のコレラ患者を確認したので、その概要を紹介する。

症例は、10月16~23日にインド( ニューデリー、ベレナス、アグラ、ジャイプールなど )を旅行した23歳女性の下痢症例である。患者は10月18日に発熱( 38 )、腹痛、嘔吐( 2~3回/日 )、手足のしびれ、倦怠感、食欲不振などを生じ、翌日19日に現地の医療機関を受診した。20日に食欲不振は軽快したものの、倦怠感は残り、水様下痢( 2~3回/日 )を呈し始めた。23日には水様下痢が1日に20回以上となり、下痢症状は悪化した。24日に帰国後も水様下痢が続き症状は軽減しなかったため、市内医療機関を受診し、糞便の細菌検査、血液検査、および投薬治療を受けた。28日に便性状は軟便( 2~3回/日 )となり、下痢症状は軽快した。

市内医療機関で分離された白糖分解性のコレラ菌を疑う菌株が当所に送付され、CT遺伝子の保有、血清型、および生化学的性状試験などを実施した結果、本菌はマンノース分解性の *Vibrio cholerae* O139( CT+ )と同定された。本菌はその血清型から、1992年10月にインド南部のマドラス、ペロレ地方で流行したO139( CT+ )と同一の新型コレラ菌と思われたが、vibriostatic agents O/129( 150 μg ) およびスルファメトキサゾール/トリメトプリム( ST合剤 )の両薬剤に対し感受性を示す菌株であったことから、1992年にインドで流行した両薬剤耐性菌株と異なることが示唆された。また、O/129( 150 μg )およびST合剤の両薬剤に対し感受性を示す菌株は、1993年7月に長野県を来訪したネパール人由来のO139( CT+ )菌株として既に報告( IASR Vol.14, No.10, 1993 )されている。これらO139( CT+ )菌株間の異同については、PFGE等を用いた分子生物学的解析による検討も必要と考えられる。

なお、患者と同居の家族4名については下痢症状もなく、また、家族4名から本菌は検出されなかった。

以上、海外旅行者( インド・ネパール、バングラデシュ、タイなど開発途上国からの旅行者等 )が持ち込む新型コレラ菌O139( CT+ )に代表される新興・再興感染症については、今後ともさらに監視が重要と思われる。

横須賀市衛生試験所

蛭田徳昭 天野 肇 増山 亨

( IASR2002年12月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照 )



## 海外感染症情報

\* 関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ( <http://www.forth.go.jp/> ) をご覧下さい。

### セネガルでの黄熱 - 更新5

WHO/CSR 2002年11月20日

2002年11月20日現在保健省は、黄熱患者57名と死亡者10名を確認した。

流行地区は以下の通りである。

- ・Diourbel地方のTouba, Mbacke, Bambey地区
- ・Fatick地方のGossas, Fatick, Guinguineo地区
- ・Louga地方のDarou Mousty, Kebemer地区
- ・Thies地方のKhombole, Thiadiaye地区
- ・Tambacounda地方のTambacounda地区
- ・Dakar地方のDakar Centre地区

新たに診断確定患者がLougaおよびThies地域で発見された。予備的な検査によってDakarで患者1名の発生が示唆され、詳しい検査が現在継続されている。

都市型黄熱が起こっているToubaで33名の患者発生が報告された。Diourbel地方の予防接種活動としては、接種率が94 ~ 99%( Touba = 99% ) を達成した。10月24日以降この地方では患者発生は報告されていない。

最近の2名の診断確定患者の発症日は11月11日と11月9日であり、Thies地方およびDakar地方で発見された。

Dakarでの積極的サーベイランスを含め、国内のすべての地区でのサーベイランスの強化が続けて行われている。

検査は、WHO協力センターであるダカールのパスツール研究所( IPD )で行われている。Institut de Recherche pour le Développement( IRD )、ダカールのCheikh Anta Diop大学、およびIPDは昆虫学的検査を行っている。IPD, IRD, WHOはサーベイランス、疫学調査、昆虫学的調査に関して保健省を支援している。

予防接種活動がGossasおよびFatick地区で開始され、Tambacounda, Khombole, Guinguineo, Kébémér, Darou Mousty地区で計画されている。WHOは、技術支援やワクチン提供の両方で予防接種活動を支援している。

### オーストラリア、クイーンズランド北部でヨーロッパからの旅行者に三日熱マラリアが流行

Eurosurveillance weekly 2002年11月21日

クイーンズランド北部のキャンプ場で、3名の海外旅行者( アイルランド、ドイツ、カナダからそれぞれ1名 ) を含む10名に三日熱マラリアが発生した。この流行は、2002年10月の第1、2週にCape TribulationにあるDaintree国立公園のNoah Beachキャンプ場に滞在していた旅行者に発生した。公園管理官は、マラリアが感染伝播している期間にNoah Beachを訪れた訪問者のリストを作成するため、キャンプ場の自己申告登録用紙から詳細な情報を得た。連絡先が明らかな人には、クイーンズランドのTropical Public Health Unitは、マラリアの発生を知らせるために該当者に連絡を行い、助言を与えた。公園を訪れた者には、英国、スイス、イタリア、イスラエル、オランダ、スウェーデンからの旅行者が含まれていた。

感染の原因となったと考えられる発端者は、9月末の4日間キャンプ場に滞在した。

この者は、2001年にインドネシア、2002年にアフリカへの旅行歴があり、キャンプ場を去った翌日に三日熱マラリアと診断された。そこでの蚊は、2002年10月8日頃に感染力を獲得した可能性がある。蚊の調査を行ったところ、キャンプ場のそばを流れている2つの小川で、クイーンズランド北部でマラリアを媒介できる *Anopheles farauti* が多数繁殖していることが明らかとなった。患者が今後発生しないならば、キャンプ場で感染蚊が生存している可能性は少ないと推定される。訪問客は2~3晩以上キャンプ場に滞在することはまれであるので、感染者が新たな感染源となる可能性は少ない。他のことも合わせて考慮すると、このことが大流行に至らなかった理由と推察される。

オーストラリアは1981年にマラリアがない地域と宣言された。しかし、輸入例はしばしば土着感染の原因となった。今回と同様な流行として、1986年にCape Tribulation地域で三日熱マラリア患者5名が発生したことがある。感染源は、ソロモン諸島から到着し、ブリスベンに行く前にCape Tribulationで1週間滞在した男性であると考えられた。その男性は1986年11月に三日熱マラリアと診断された。

#### スコットランドで狂犬病様疾患疑い

Eurosurveillance weekly 2002年11月21日

急性神経症状でスコットランドの病院に入院した男性が、狂犬病の疑い患者として調査されている。狂犬病様疾患の可能性が考えられるのは、臨床症状や、その男性がコウモリ取り扱い者で、狂犬病の潜伏期内に少なくとも一度スコットランドでコウモリに噛まれていたからである。その患者は、狂犬病の予防接種を以前に受けた証拠も、1996年以降の海外渡航歴もない。その男性の臨床症状は狂犬病と一致していたが、検査では狂犬病様ウイルスは確認されていない。狂犬病ウイルスと狂犬病様ウイルスの検査は容易ではなく、さらに検査が行われている。この症例によって、英国でコウモリの狂犬病様ウイルス感染の可能性があることの認識が高まった。



## 感染症の話

### 劇症型溶血性レンサ球菌感染症

劇症型溶血性レンサ球菌感染症は突発的に発症し、急速に多臓器不全に進行するA群溶血性レンサ球菌による敗血症性ショック病態である。メディアなどで「人食いバクテリア」といった病名で、センセーショナルな取り上げ方をされることがある。

#### 疫学

劇症型溶血性レンサ球菌感染症は1987年に米国で最初に報告され、その後、ヨーロッパやアジアからも報告されている。日本における最初の典型的な症例は1992年に報告されており、現在までに200人を超える患者が確認されている。そして、このうち約30%が死亡しており、きわめて致死率の高い感染症である。A群溶血性レンサ球菌感染による一般的な疾患は咽頭炎であり、その多くは小児が罹患する。一方、劇症型溶血性レンサ球菌感染症は子供から大人まで広範囲の年齢層に発症するが、特に30歳以上の大人に多いのがひとつの特徴である( IDWR 2002年40, 41号参照 )。近年、A群のみならずB群、C群、G群による劇症型溶血性レンサ球菌感染症も報告されている。

#### 病原体

劇症型溶血性レンサ球菌感染症は、A群溶血性レンサ球菌 *Streptococcus pyogenes* により引き起こされる。*S. pyogenes* はグラム陽性の球菌で、連鎖状の配列を形成する。鞭毛を有してなく、芽胞を形成しない。また、カタラーゼ陰性である。ヒツジまたはウマの脱繊維血液を5%の割合に添加した血液寒天平板培地上で *S. pyogenes* を24時間培養すると、直径0.5mm以上のコロニーを形成し、発育集落の周囲が完全に透明な溶血環が認められる。溶血、または、溶血に比べると溶血環は小さくなく、透明度や輪郭の鮮明さが劣る。溶血を示す。この *S. pyogenes* には数多くの表層抗原因子が知られている。このうちM蛋白質は菌の疫学マーカーとしてよく用いられているが、宿主細胞への付着や抗貪食作用をもつ病原因子のひとつでもある。また同時に、感染防御抗原としても重要な機能を果たしている。

#### 臨床症状

劇症型 A群 溶血性レンサ球菌感染症( severe invasive streptococcal infection、または streptococcal toxic shock-like syndrome ; TSLS )の患者は、免疫不全などの重篤な基礎疾患をほとんど持っていないにもかかわらず、突然発病する例が多い。初期症状としては四肢の疼痛、腫脹、発熱、血圧低下などで、発病から病状の進行が非常に急激かつ劇的で、発病後数十時間以内には軟部組織壊死、急性腎不全、成人型呼吸窮迫症候群( ARDS )、播種性血管内凝固症候群( DIC )、多臓器不全( MOF )を引き起こし、ショック状態から死に至ることも多い。近年、妊産婦の症例も報告されている。

Stevensらの報告によると、本症の最も一般的な初期症状は疼痛であり、急激に始まり、重篤である( Stevens, 1992, Stevens et al, 1989 )。続いて、圧痛あるいは全身症状が見られる。疼痛は通常四肢で見られる。疼痛の開始前に、発熱、悪寒、筋肉痛、下痢のようなインフルエンザ様の症状が20%の患者にみられる( Stevens, 1992, Stevens et al, 1989 )。全身症状としては、発熱が最も一般的である( ただし、患者の10%はショックによる低体温を示す )( Stevens, 1992, Stevens et al, 1989 )。錯乱状態( confusion )が患者の55%でみられ、昏睡や好戦的な姿勢がみられることもある。

( Stevens, 1992, Stevens et al,1989 )。局所的な腫脹、圧痛、疼痛、紅斑のような軟部組織感染の徴候は、皮膚の進入口が存在する場合によくみられる。発熱や中毒症状を示す患者で紫色の水疱がみられると、壊死性筋膜炎や筋炎のような深部の軟部組織感染を起こしている可能性が考えられる( Stevens, 1995 )。

2002年10月30日までに衛生微生物技術協議会溶血性レンサ球菌レファレンスシステムセンターに集められた劇症型A群溶血性レンサ球菌感染症の確定診断例96例中、肝障害は56.3%( 54症例 ) 腎障害は72.9%( 70症例 ) 成人型呼吸窮迫症候群( ARDS )は31.3%( 30症例 ) 播種性血管内凝固症候群( DIC )は70.8%( 68症例 ) 軟部組織壊死( 壊死性筋膜炎および筋炎を含む )は79.2%( 76症例 ) 紅斑様皮膚発赤疹は13.5%( 13症例 ) 中枢神経症状は38.5%( 37症例 )の頻度でみられた。

### 病原診断

通常無菌的である部位( 血液、脳脊髄液、胸水、腹水、生検組織、手術創など )からA群溶血性レンサ球菌が検出される。本症では顕著な菌血症を示すので、血液のグラム染色標本を検鏡するとレンサ球菌が直接観察される。分離培地には血液寒天培地を用いるが、A群溶血性レンサ球菌はこの培地上で 溶血または 溶血を示す直径0.5mm以上のコロニーを形成する。本菌はグラム陽性球菌で連鎖状の配列を形成し、鞭毛を有してなく、芽胞を形成しない。また、カタラーゼ陰性である。その後、血清群別、糖分解試験等の生化学的性状試験や検査キットにより、A群溶血性レンサ球菌であることを同定する。

### 治療

抗菌薬としてはペニシリン系薬が第一選択薬である。また、組織内の菌密度が上昇すると菌の発育が抑制され、ラクタム系薬の効果が低下する現象が知られており、本症のように極端な敗血症病態では、細胞内移行性の高いクリンダマイシンを推奨する意見もある( Stevens et al., 1994 )。さらに、免疫グロブリン製剤の効果も報告されている( Burry et al., 1992 )。

血圧維持には大量の輸液が必要であるが、輸液量の許容範囲が狭いため、肺動脈圧の経時的観察が必要である。

壊死に陥った軟部組織は本菌の生息部位であり、筋壊死による腎不全および代謝性アシドーシスの悪化を防止するため、可及的広範囲に病巣を切除することが必要である。

### 感染症法における取り扱い

劇症型溶血性レンサ球菌感染症は4類感染症全数把握疾患であり、診断した医師は7日以内に最寄りの保健所に届け出る。報告のための基準は以下の通りとなっている。

診断した医師の判断により、症状や所見から当該疾患が疑われ、かつ、以下の3つの基準を全て満たすもの。

1. 血液または通常ならば菌の生息しない臓器からA群レンサ球菌を検出( 末梢血塗抹標本または壊死軟部組織の鏡検によるレンサ球菌の確認も含む )
2. ショック症状
3. 多臓器不全( 以下の症状のうち3つ以上 )

肝不全、腎不全、成人型呼吸窮迫症、播種性血管内凝固症候群、軟部組織炎( 壊死性筋膜炎を含む )、発疹、痙攣・意識喪失などの中枢神経症状

( 鑑別を要する病態 )

1. A群レンサ球菌による軟部組織炎( 丹毒 )
2. 他の菌による敗血症または敗血症性ショック

【参考文献】

- Stevens DL : Invasive group A streptococcus infections. Clin Infect Dis 14: 2-13, 1992.
- Stevens DL : Streptococcal infections of skin and soft tissue. In “ Atlas of Infectious Diseases ( Stevens DL, Mandell GL, ed )”. 3.1-3.11, Churchill Livingstone, New York, 1995.
- Stevens DL, Tanner MH, Winship J et al: Reappearance of scarlet fever toxin A among streptococci in the Rocky Mountain West : severe group A streptococcal infections associated with a toxic shock-like syndrome. N Engl J Med 321: 1-7, 1989.
- Stevens DL, Bryant AE, Yan S: Invasive group A streptococcal infection: new concepts in antibiotic treatment. Int J Antimicrob Agent 4: 297-301, 1994.
- Burry W, Hudgings L, Donta ST et al.: Intravenous immunoglobulin therapy for toxic shock syndrome. JAMA 267: 3315-3316, 1992.

( 国立感染症研究所細菌第一部 池辺忠義 )



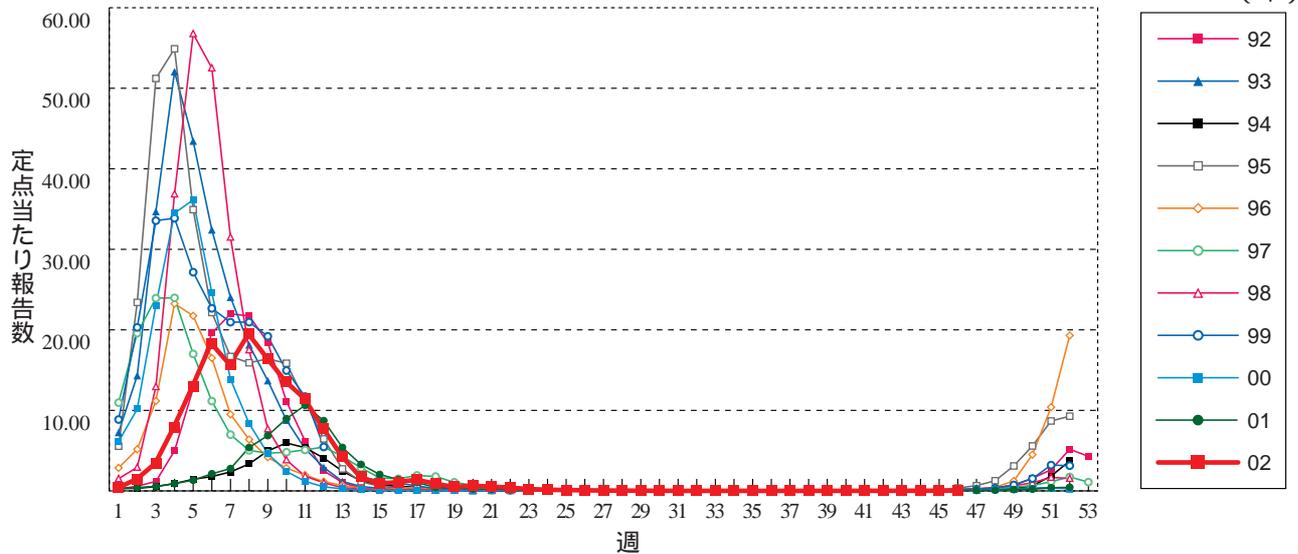
## 読者のコーナー

「読者のコーナー」では読者のみなさまからのご意見・ご質問をお待ちしております。  
ご意見・ご質問は、題名(タイトル)の一番はじめにidwr-Q:をつけてこちらまでEメールでどうぞ。

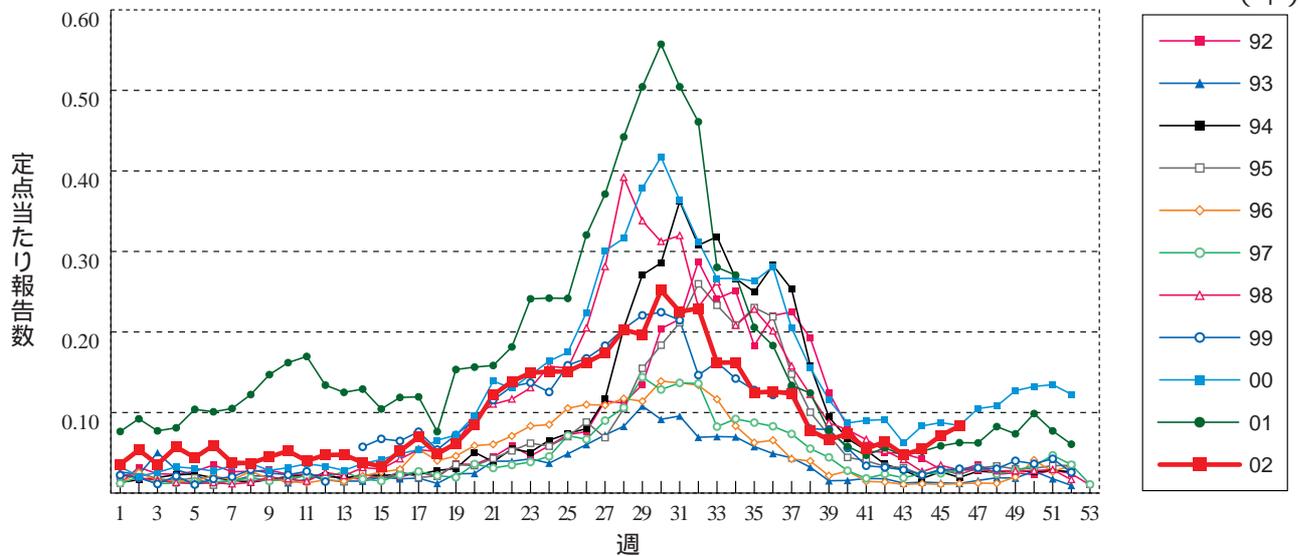
[idsc-query@nih.go.jp](mailto:idsc-query@nih.go.jp)

**グラフ総覧( 46週 )**

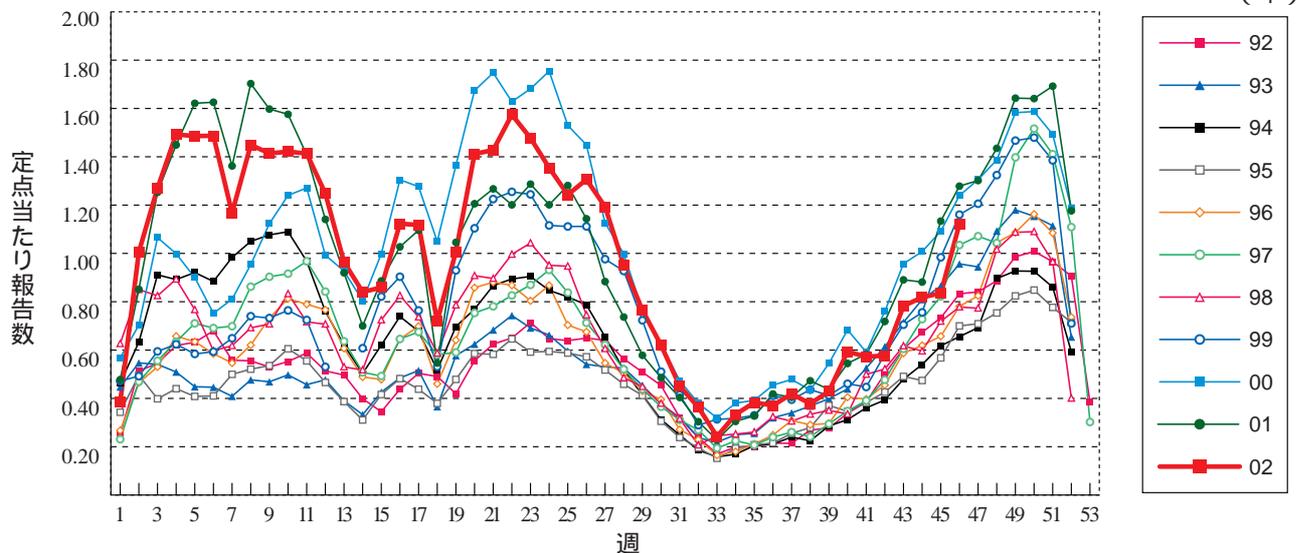
**インフルエンザ**



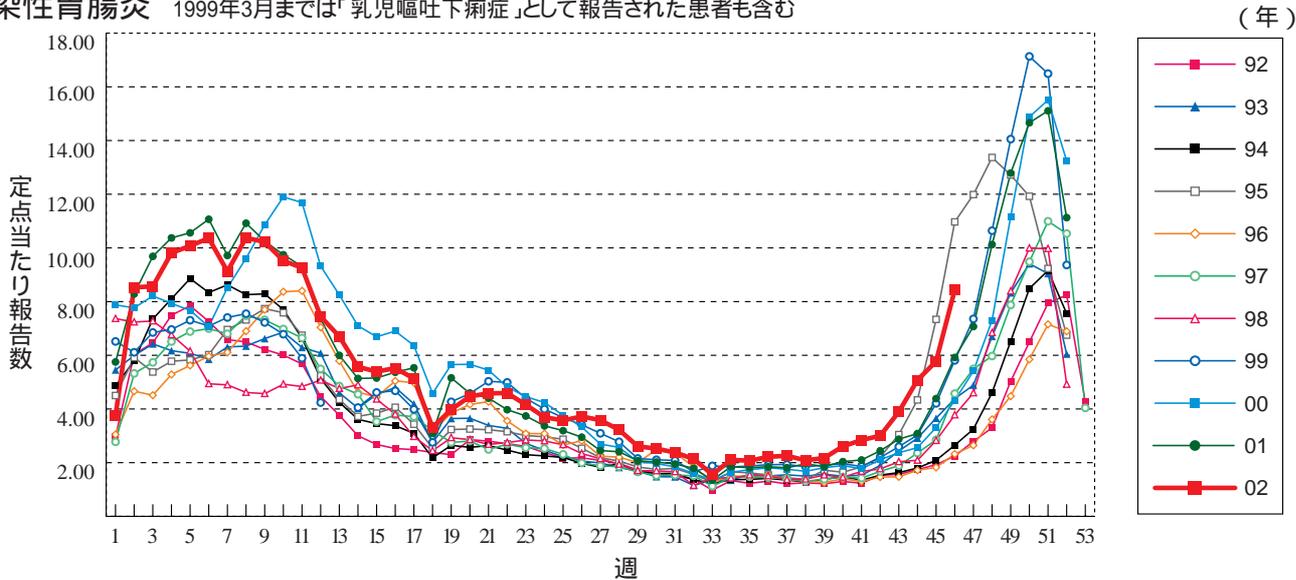
**咽頭結膜熱**



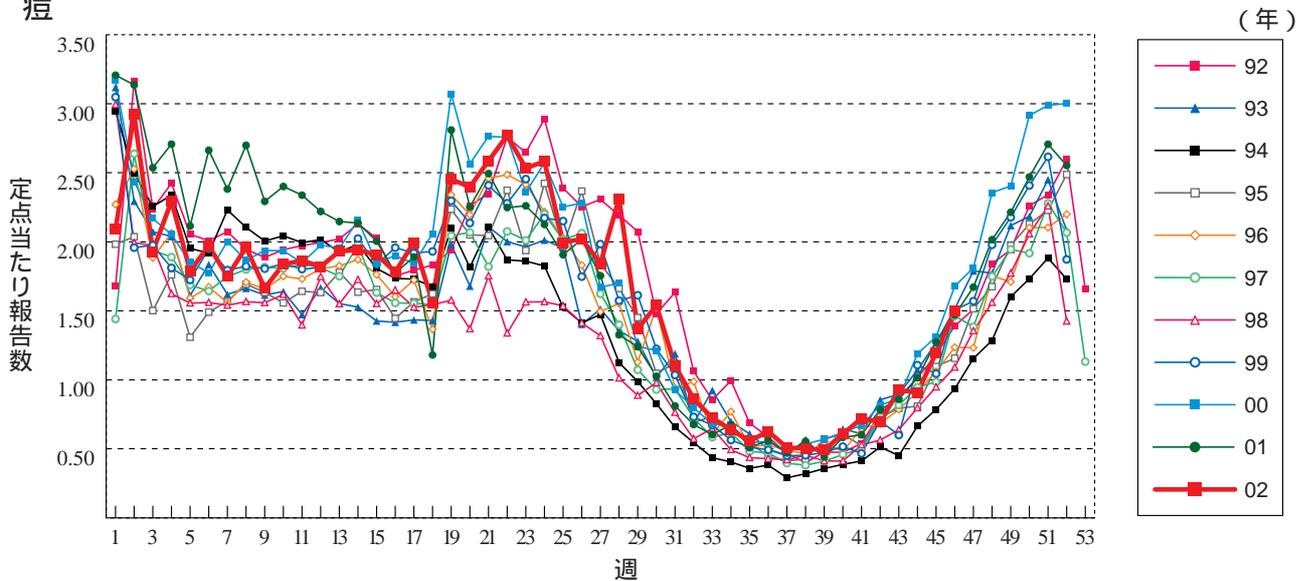
**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**



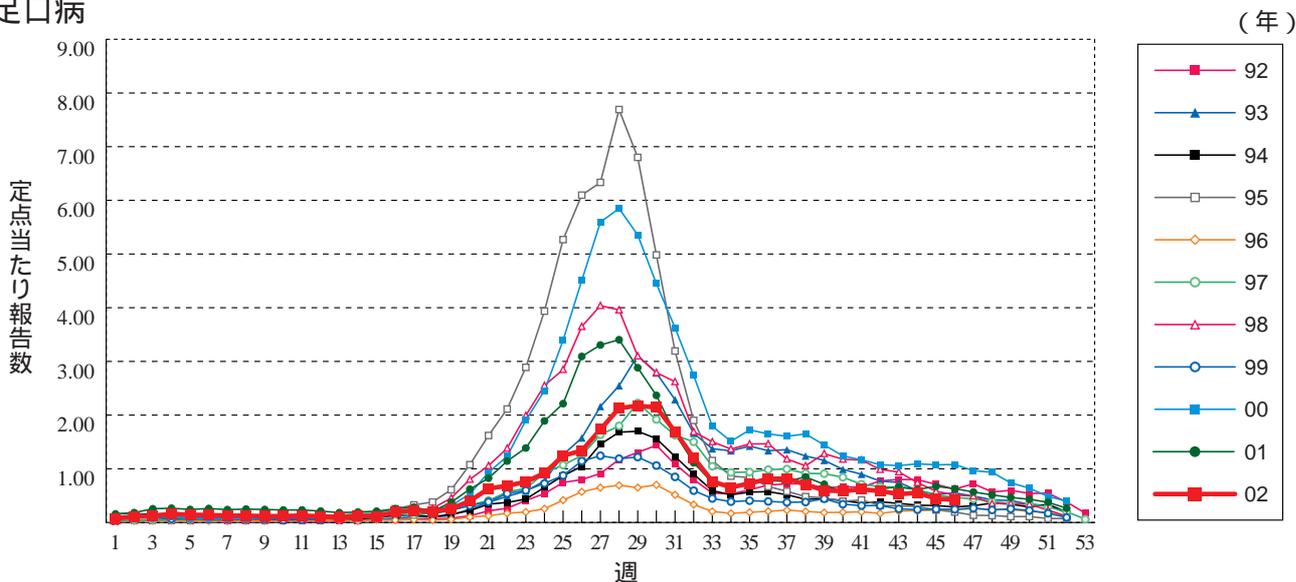
**感染性胃腸炎** 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



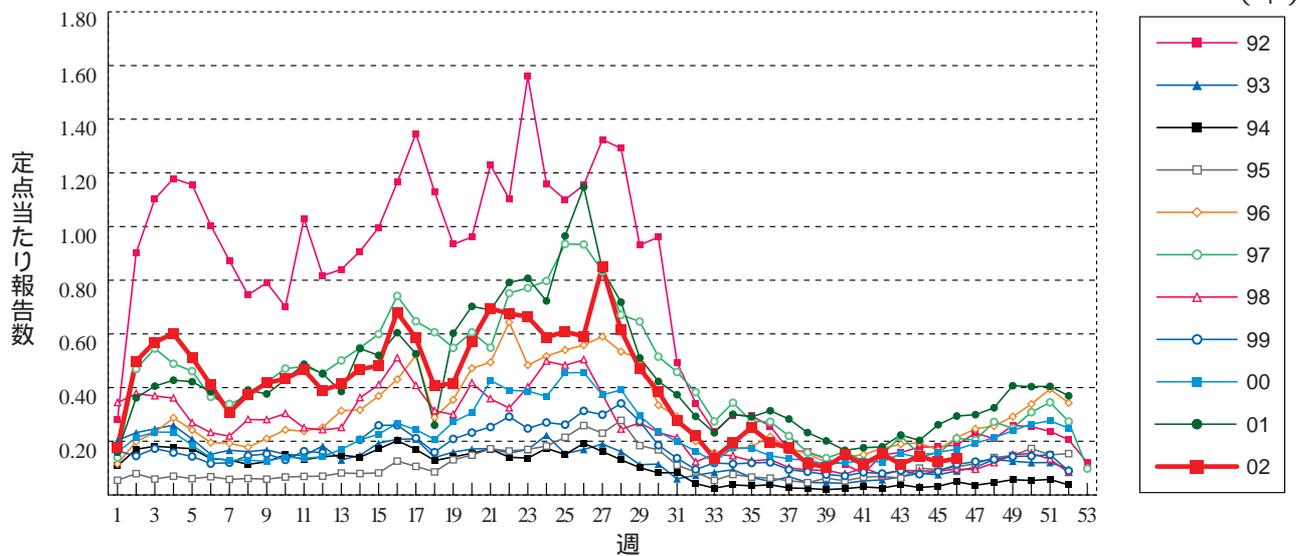
**水痘**



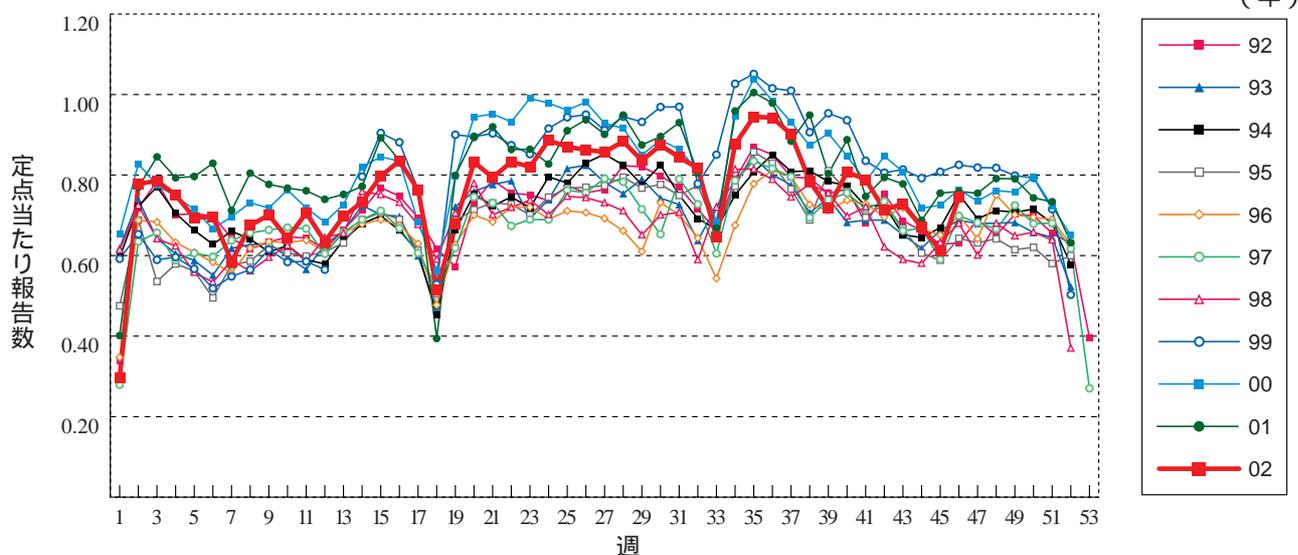
**手足口病**



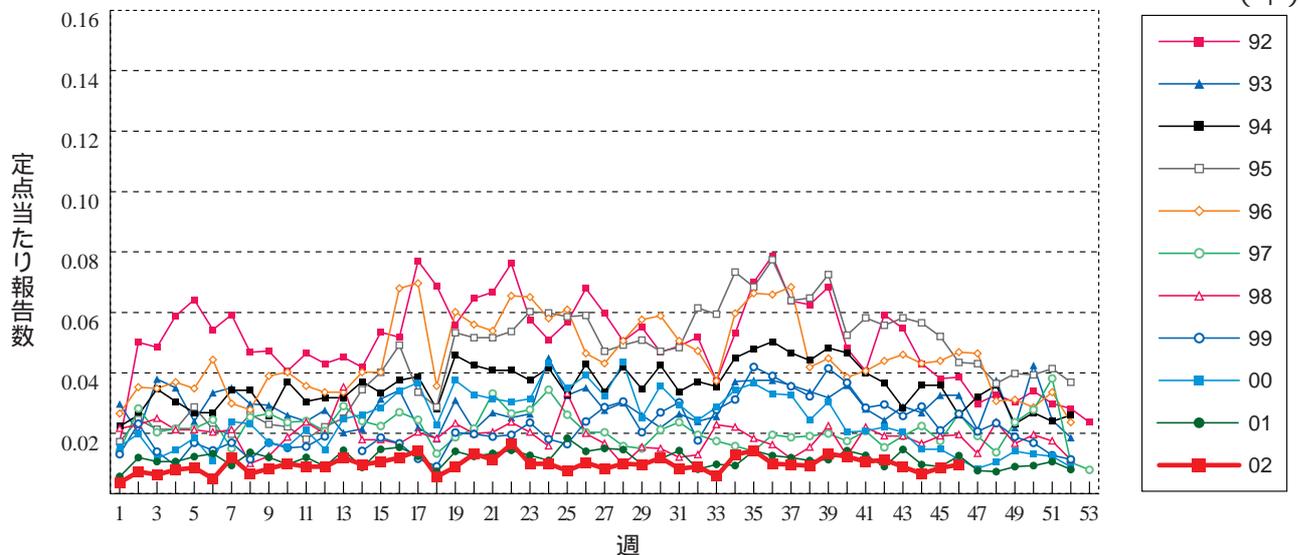
伝染性紅斑



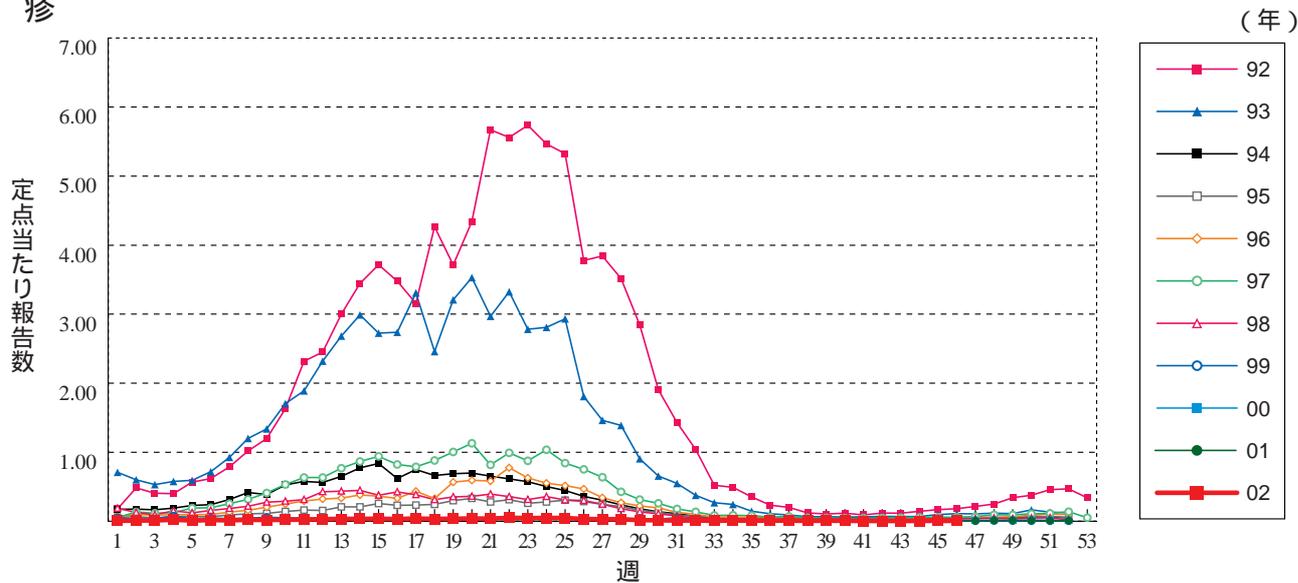
突発性発疹



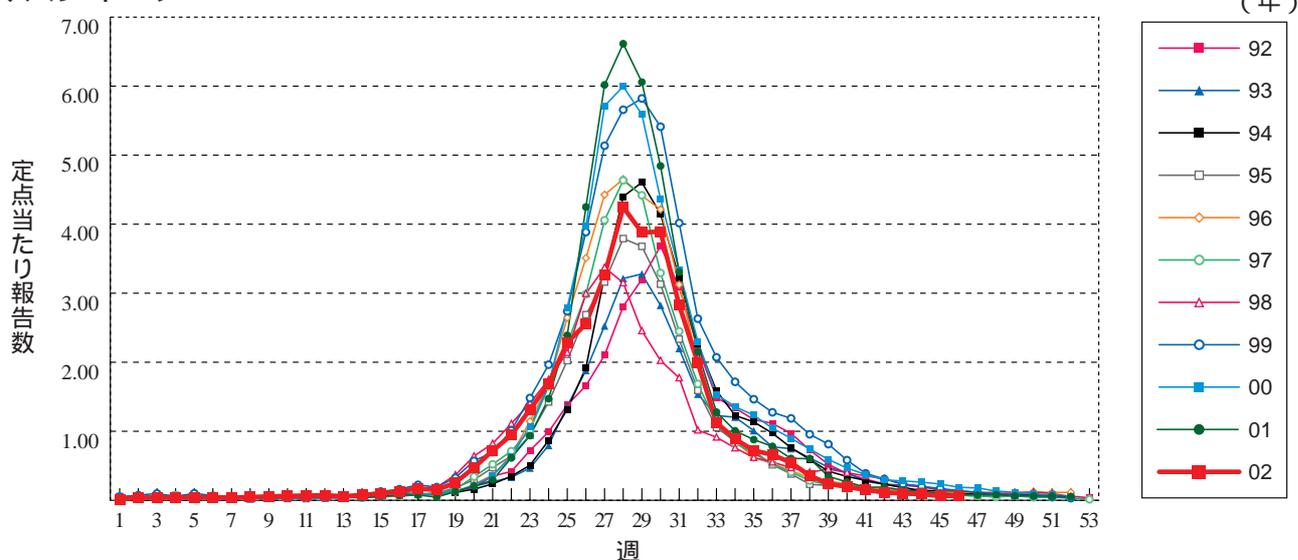
百日咳



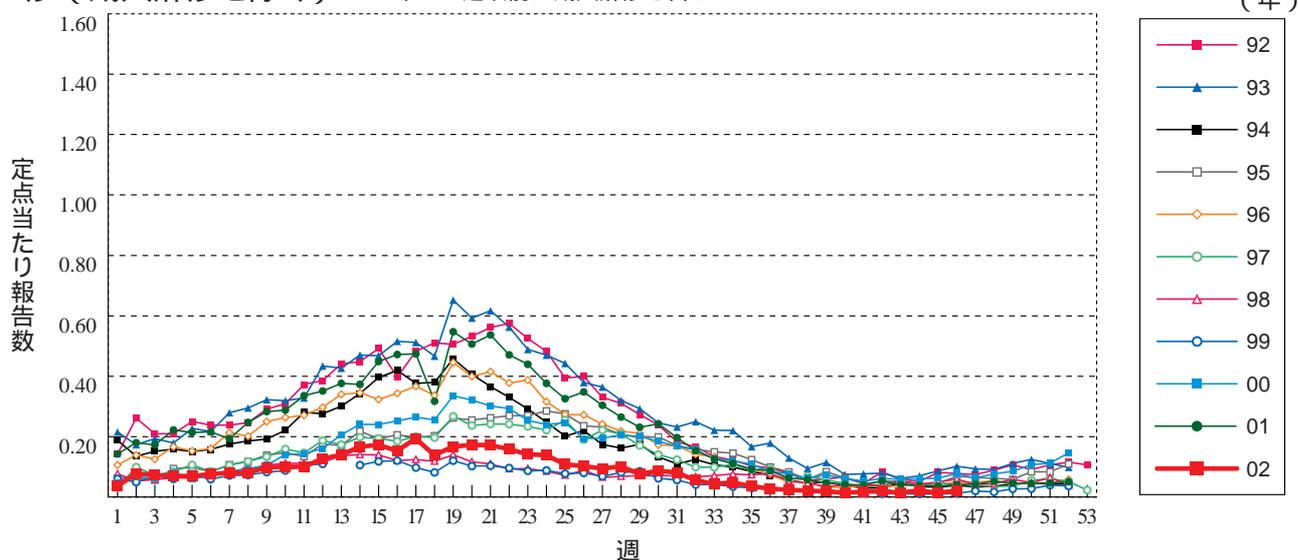
風 疹



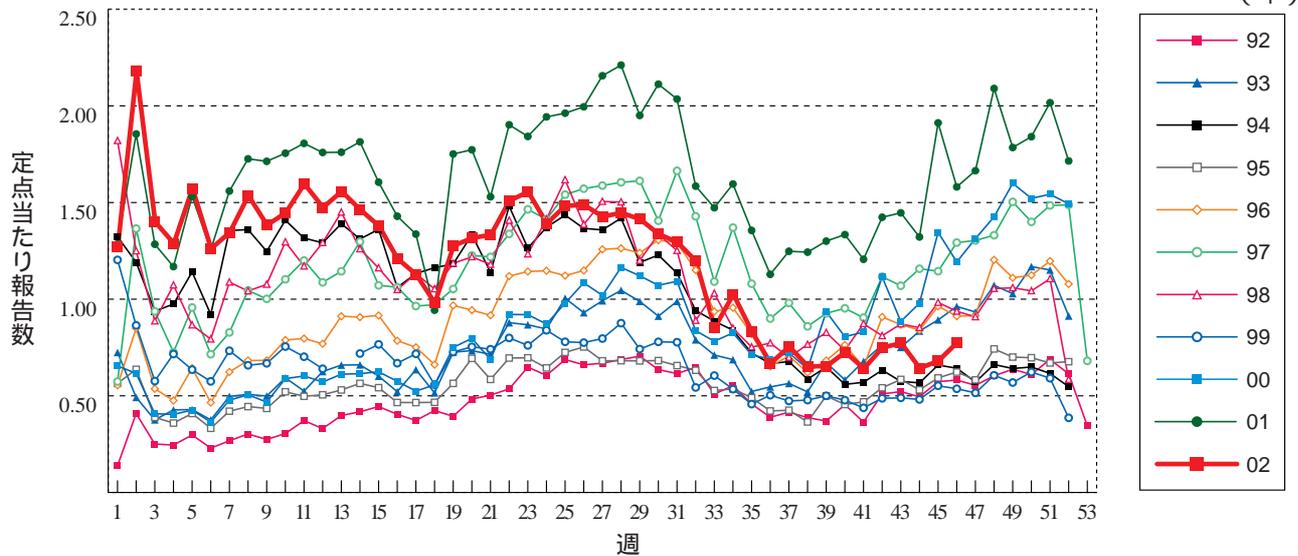
ヘルパンギーナ



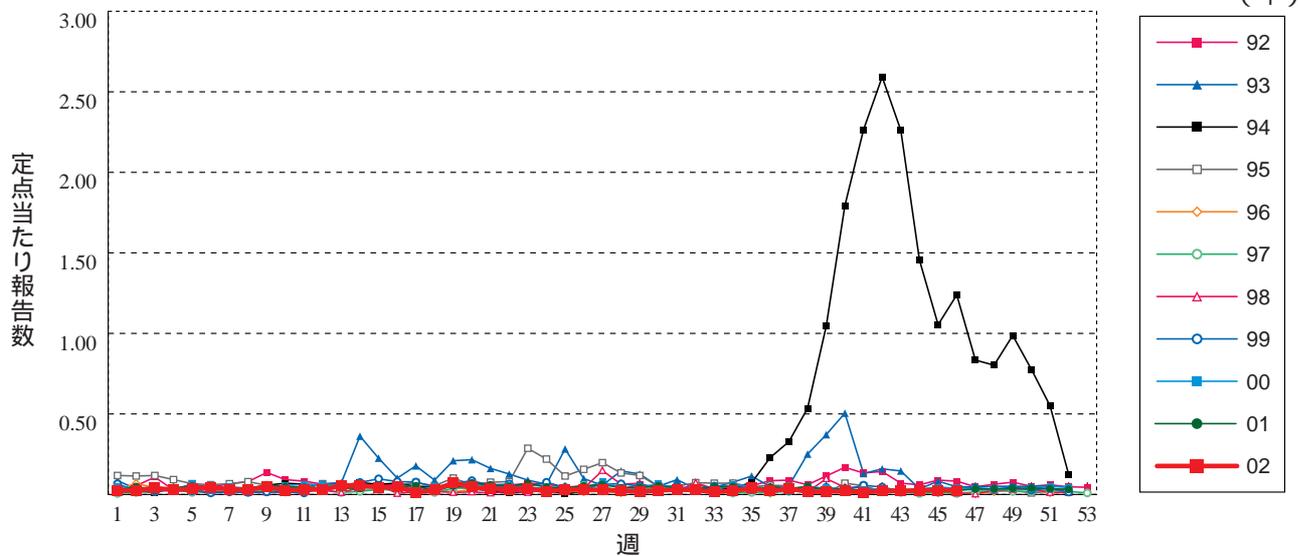
麻 疹 (成人麻疹を除く) 1999年の12週以前は成人麻疹を含む



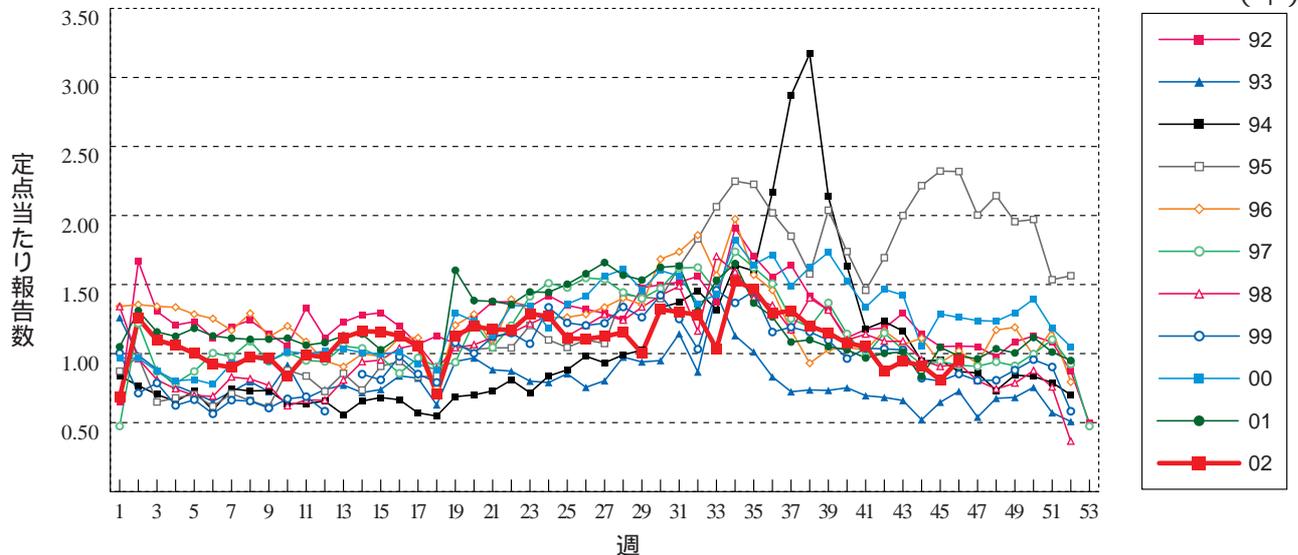
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎

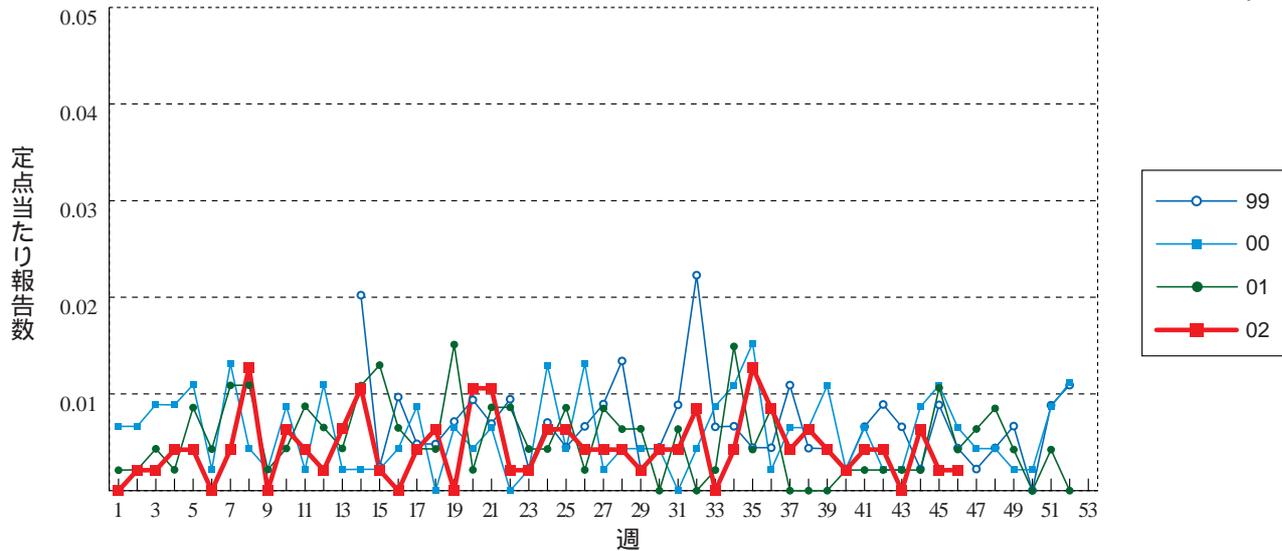


流行性角結膜炎



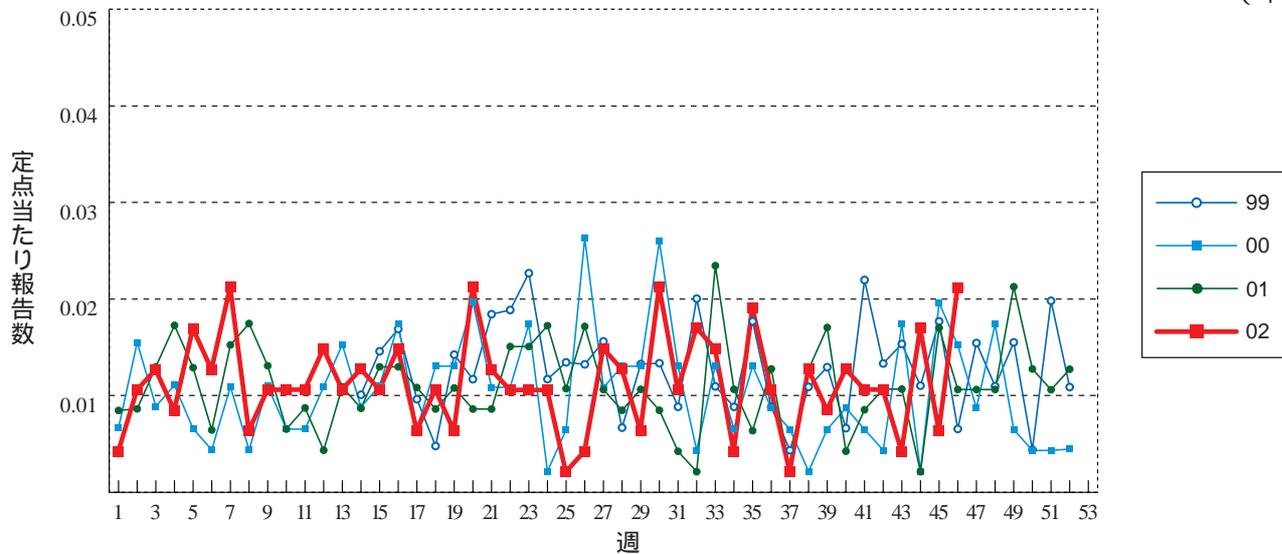
急性脳炎 (日本脳炎を除く)

(年)



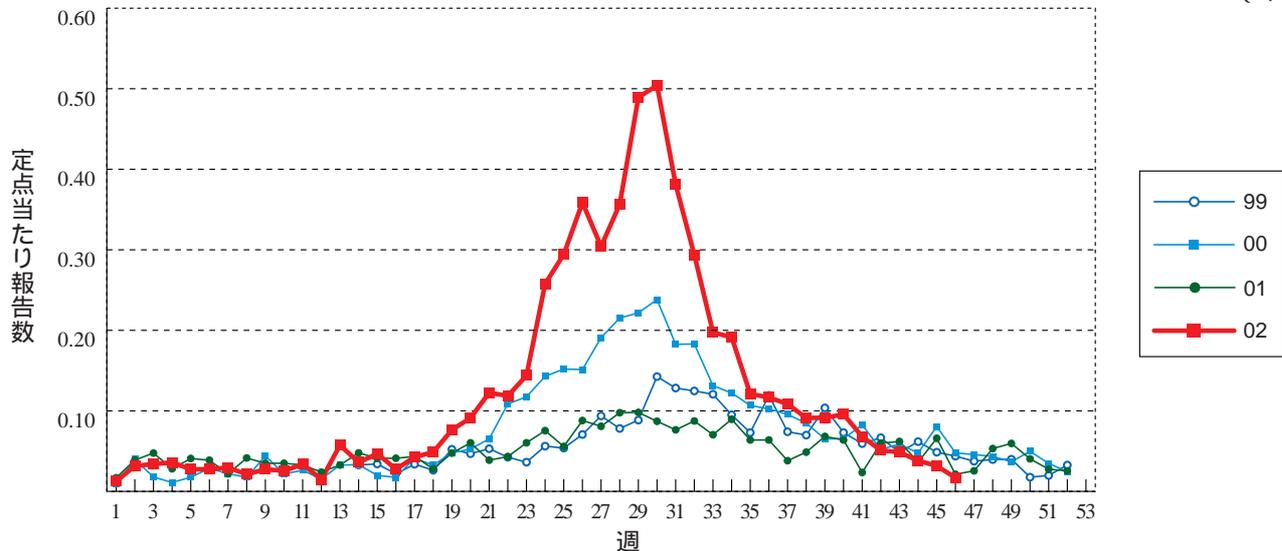
細菌性髄膜炎

(年)

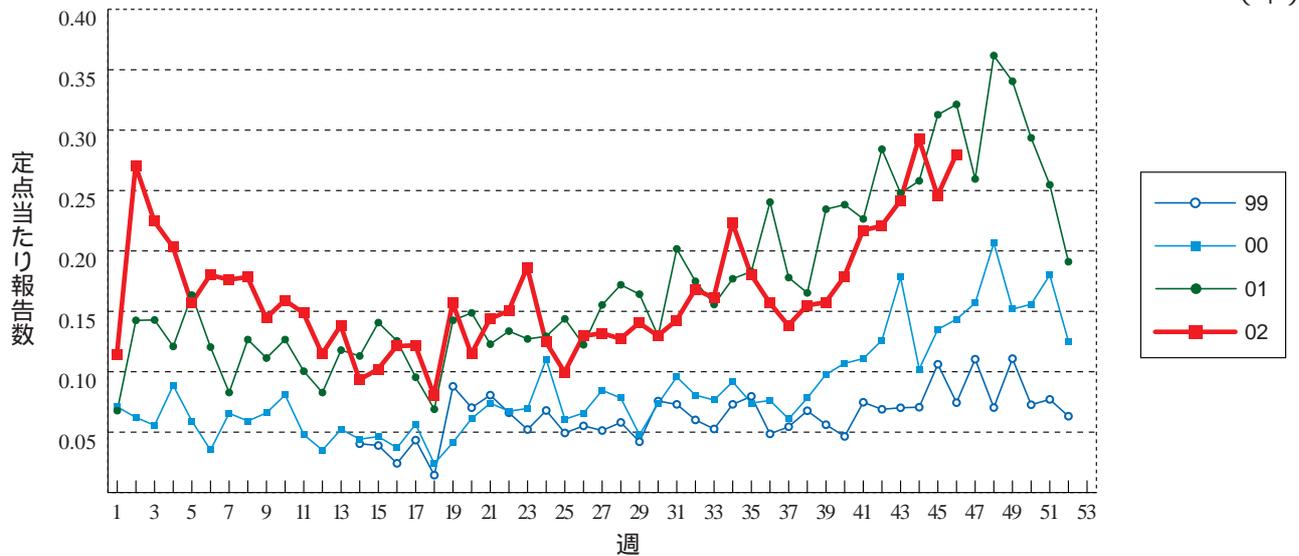


無菌性髄膜炎

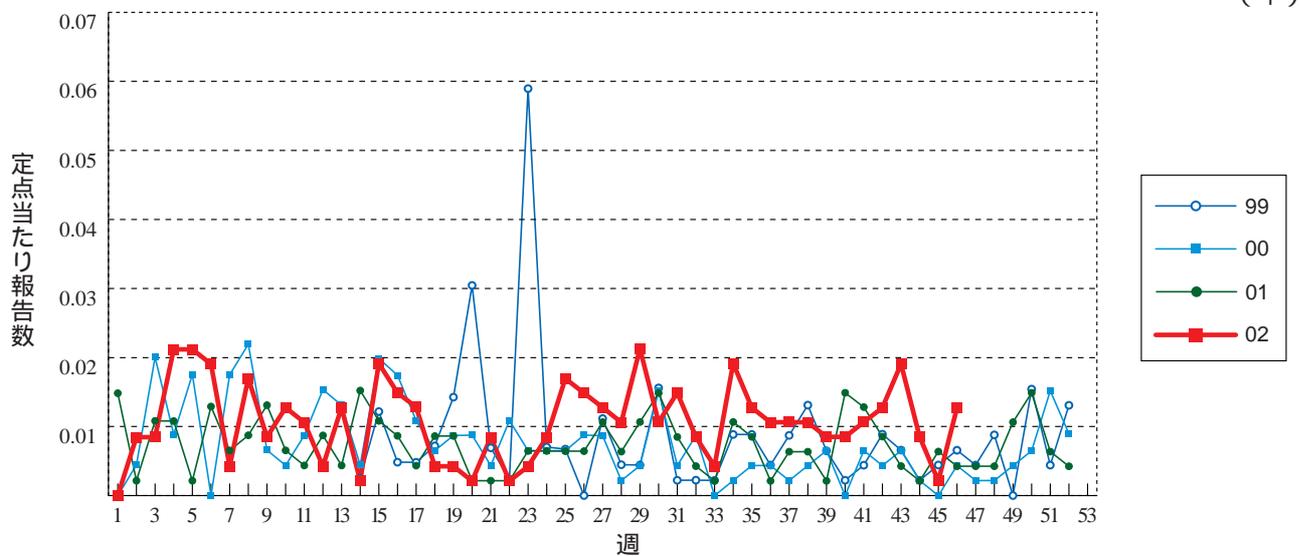
(年)



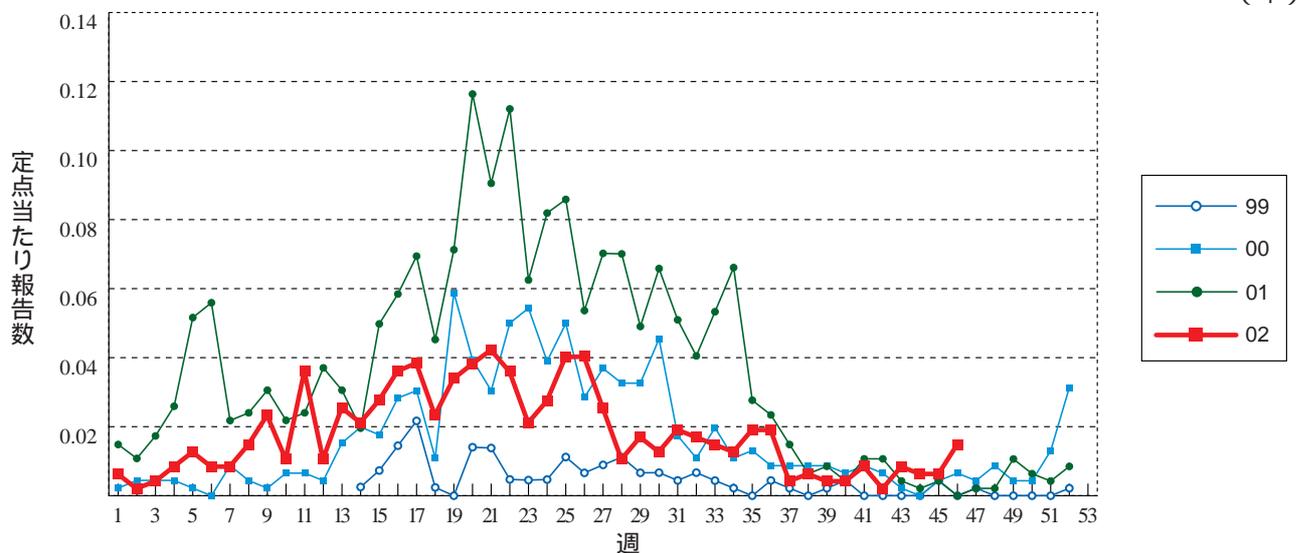
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎 ( オウム病を除く )



成人麻疹

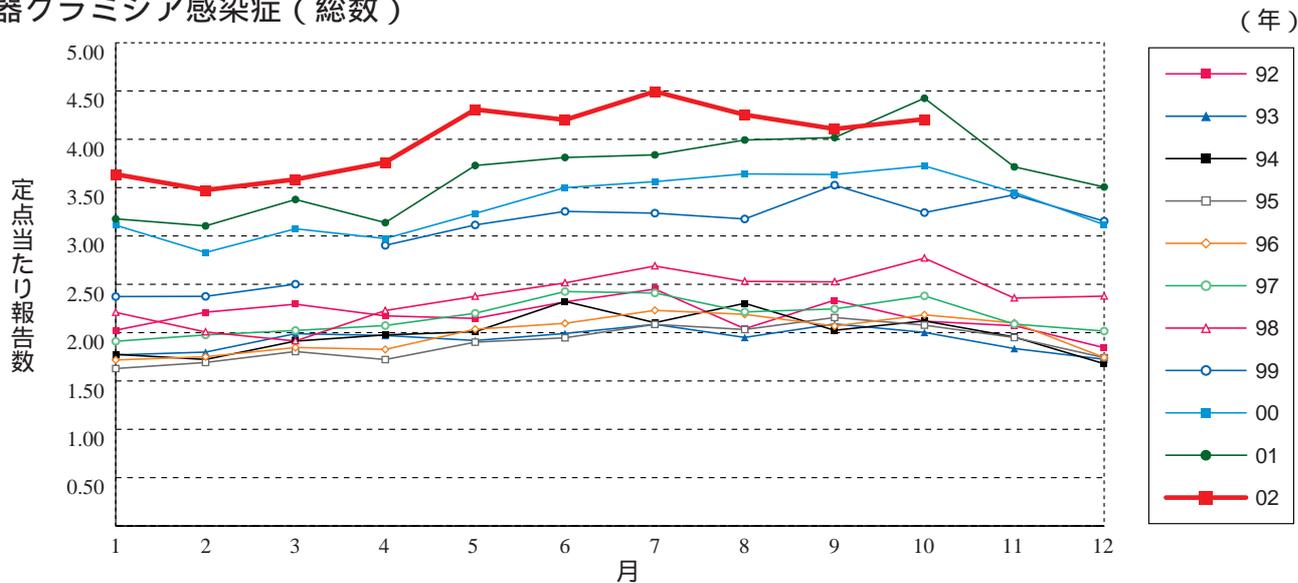




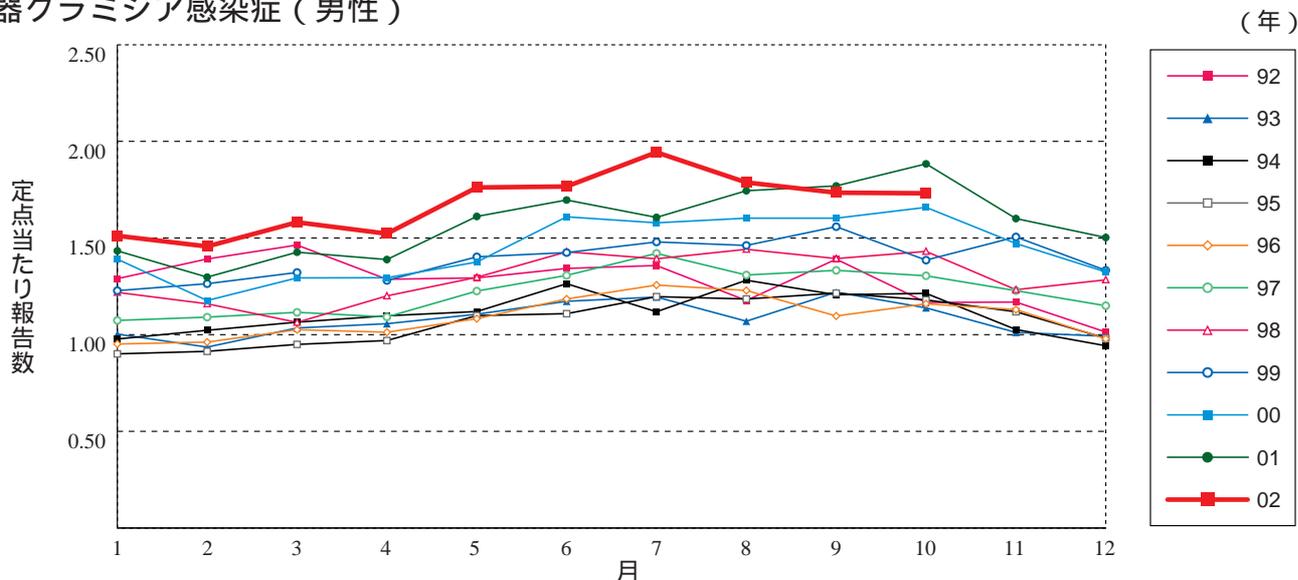
**グラフ総覧( 10月 )**

注 )1999年4月以降は定点設定が変更されております。

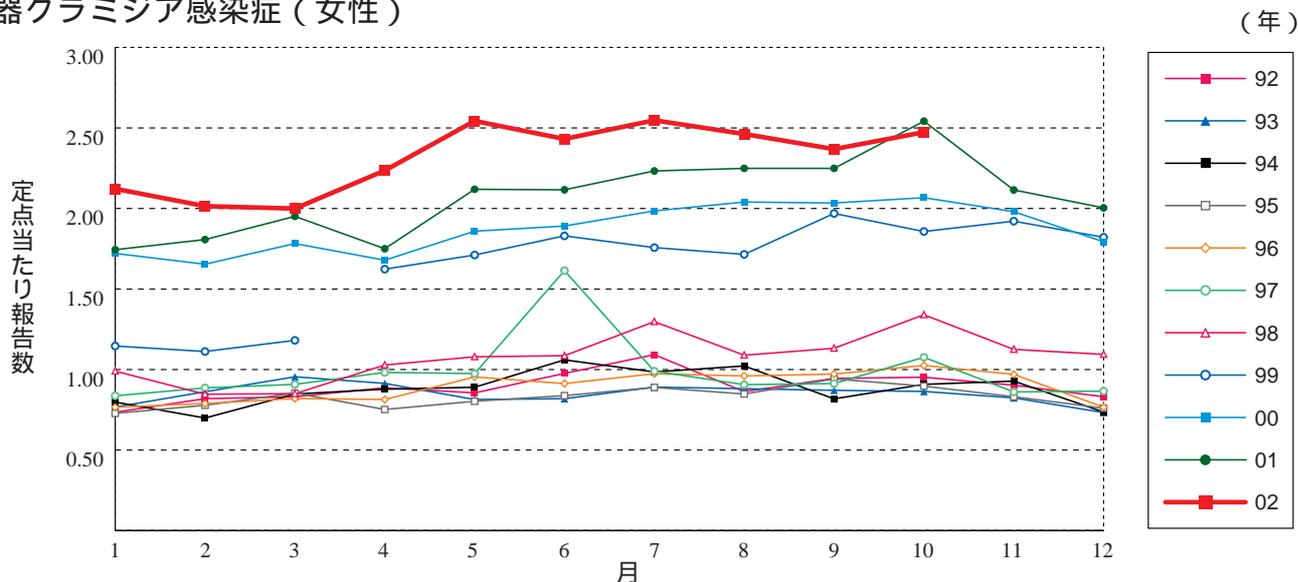
**性器クラミジア感染症 ( 総数 )**



**性器クラミジア感染症 ( 男性 )**

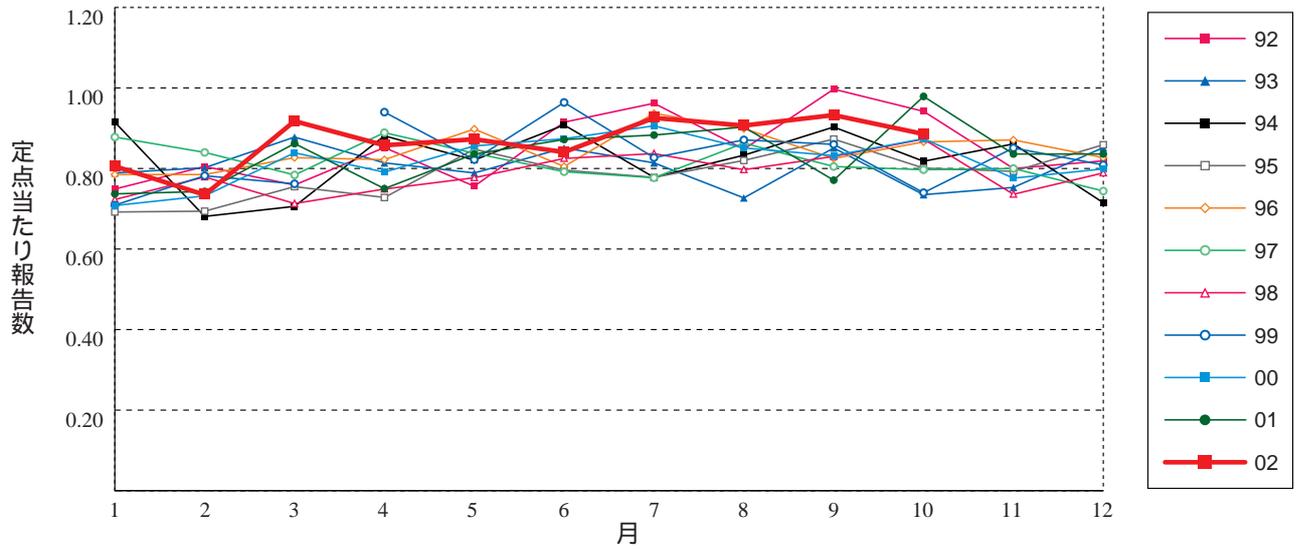


**性器クラミジア感染症 ( 女性 )**



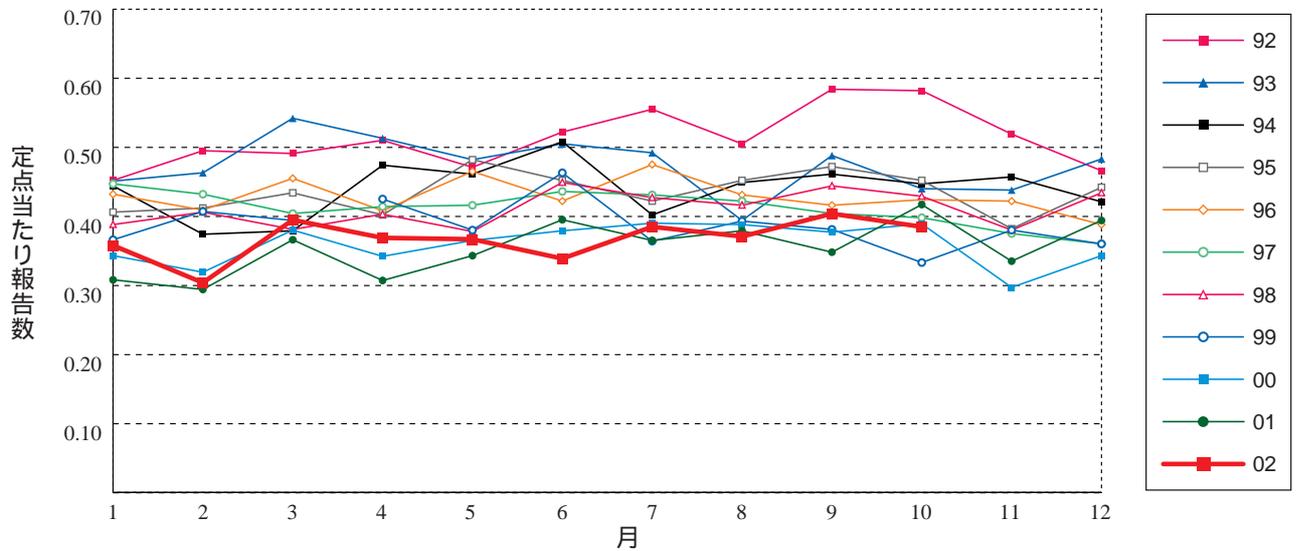
性器ヘルペスウイルス感染症（総数）

（年）



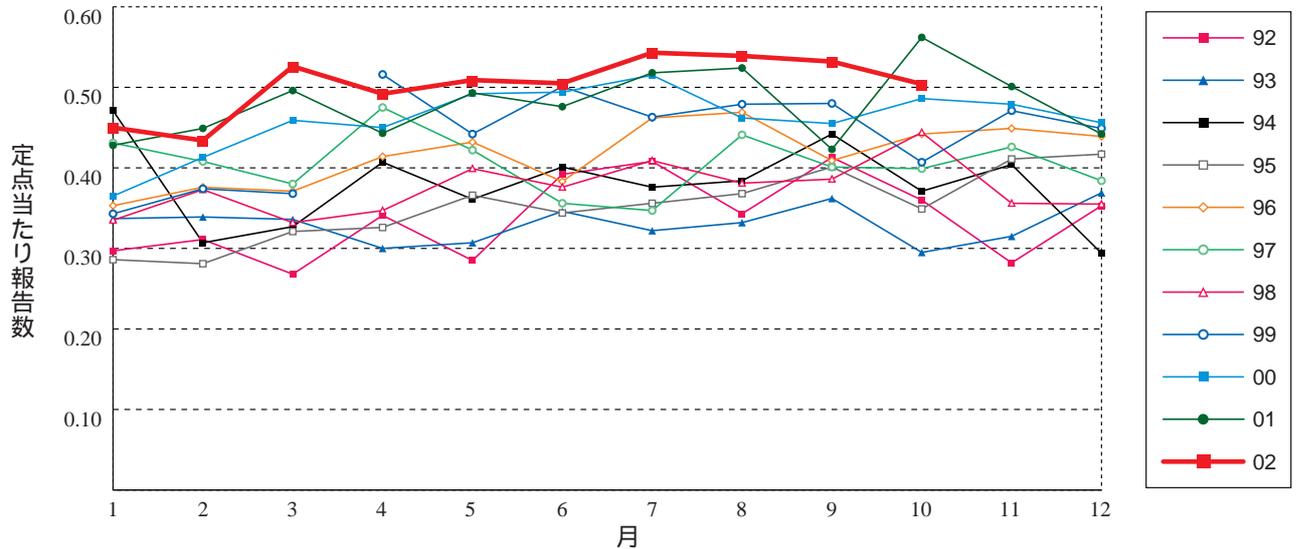
性器ヘルペスウイルス感染症（男性）

（年）

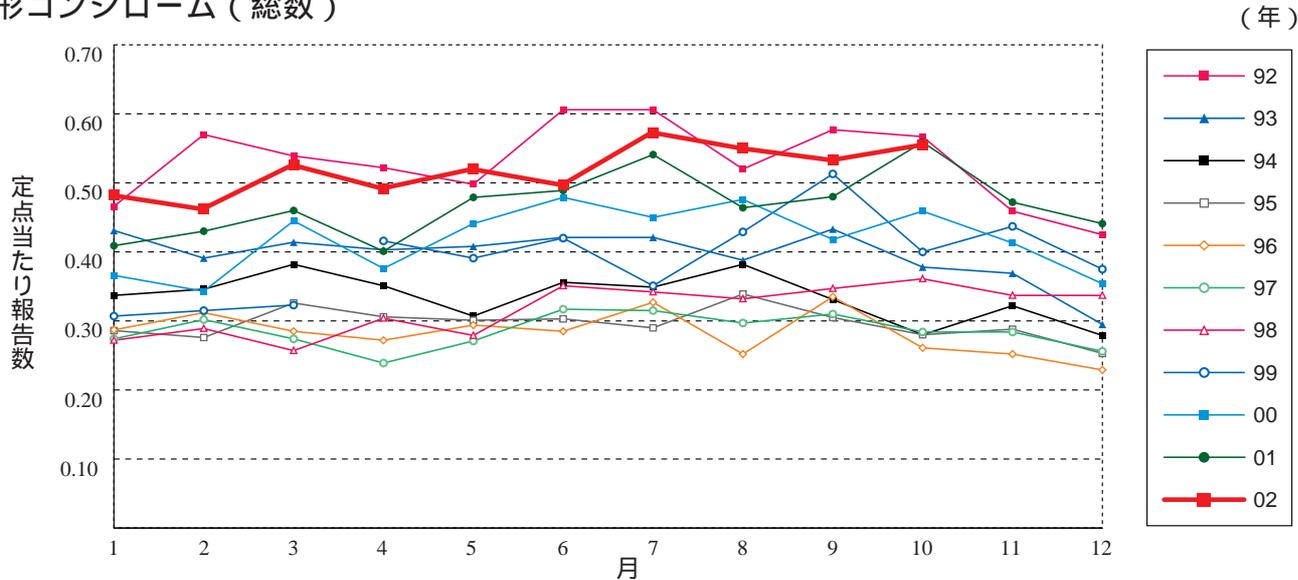


性器ヘルペスウイルス感染症（女性）

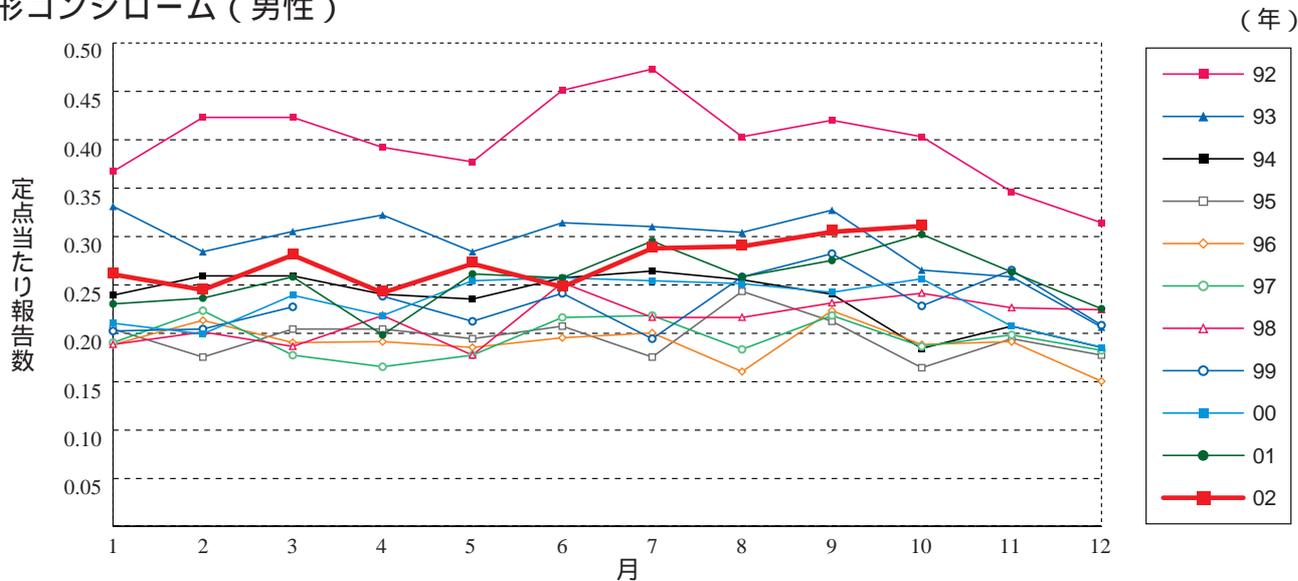
（年）



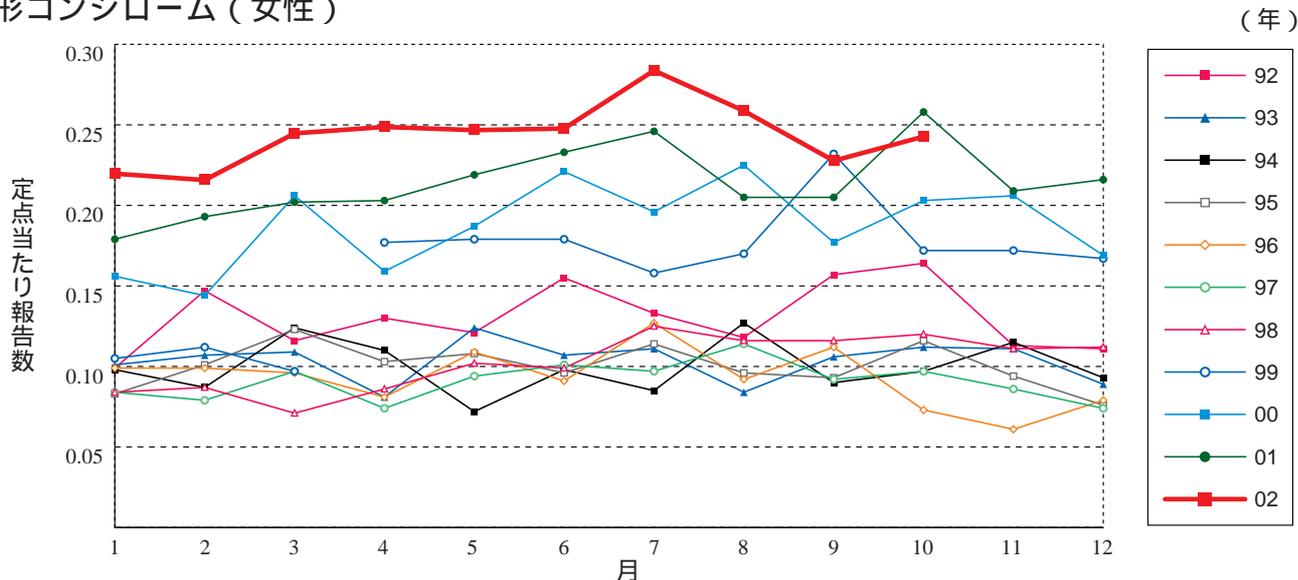
尖形コンジローム ( 総数 )



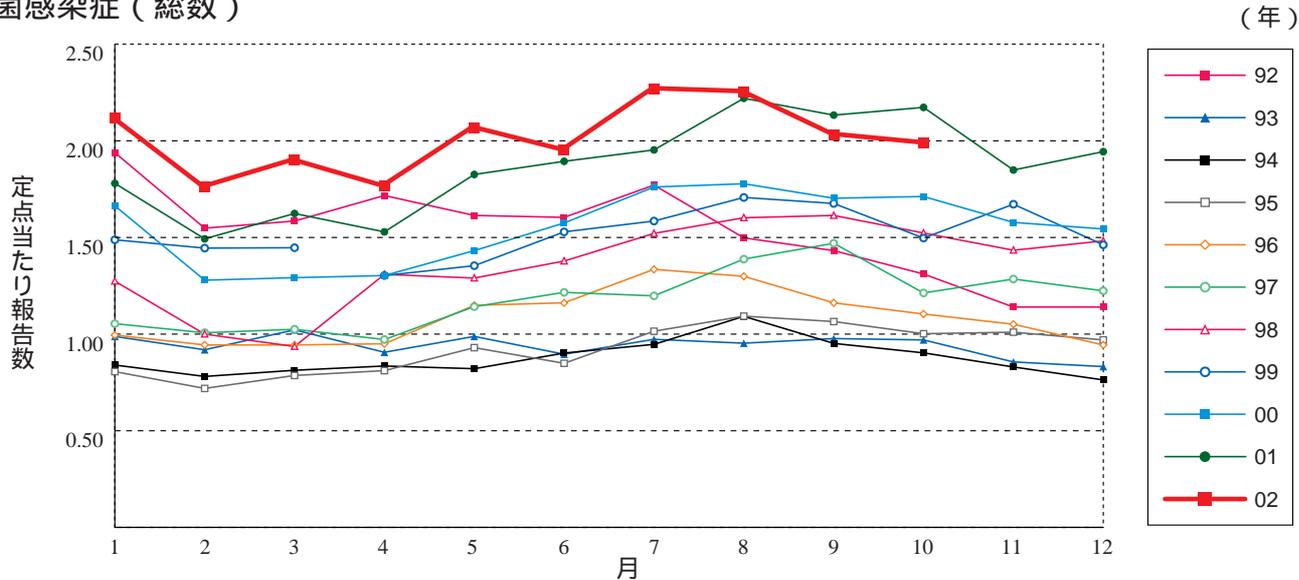
尖形コンジローム ( 男性 )



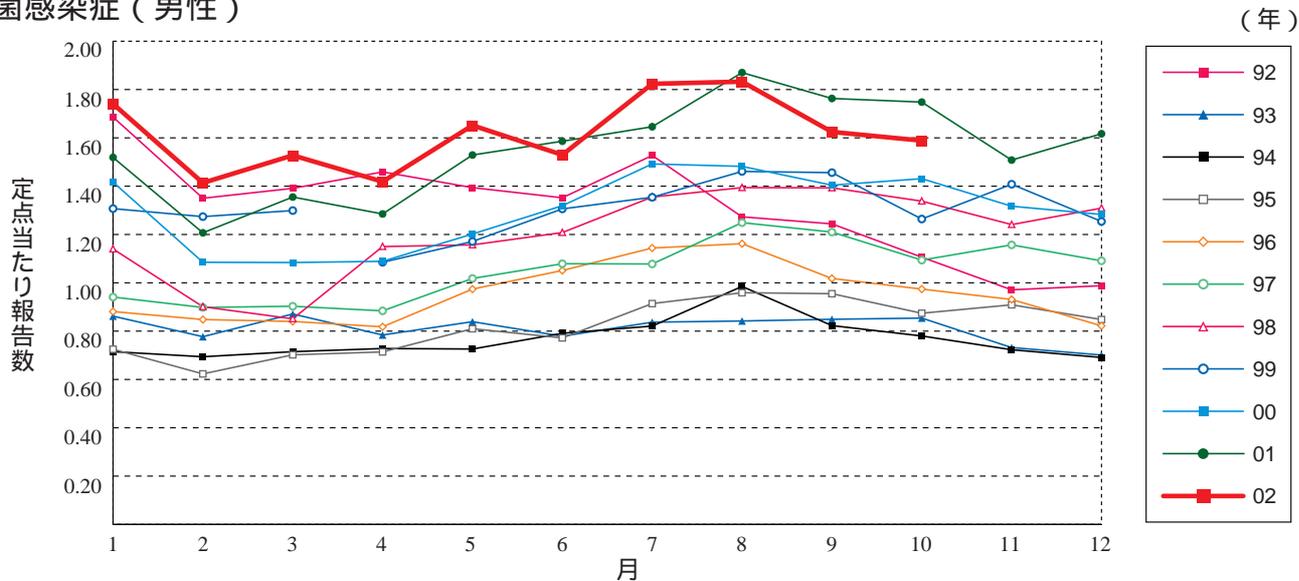
尖形コンジローム ( 女性 )



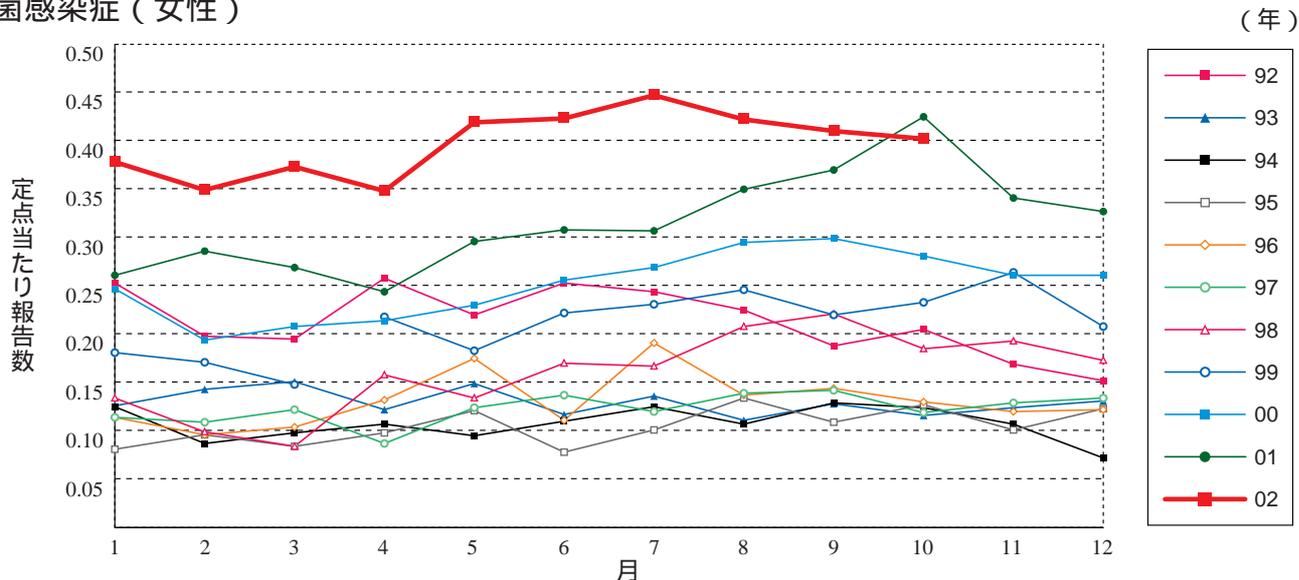
淋菌感染症 ( 総数 )



淋菌感染症 ( 男性 )

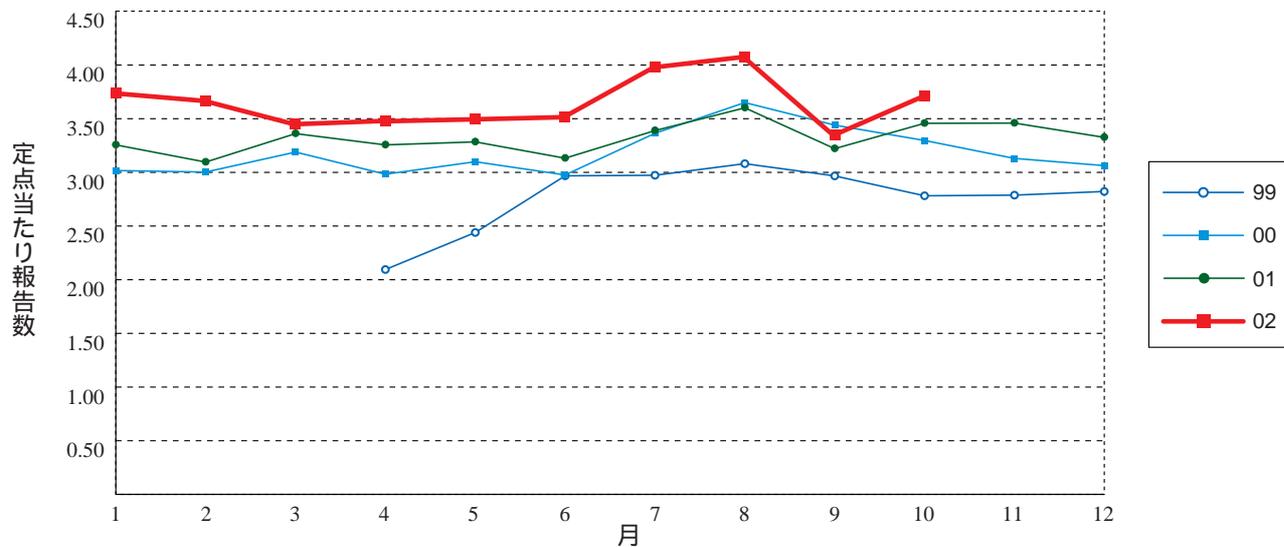


淋菌感染症 ( 女性 )



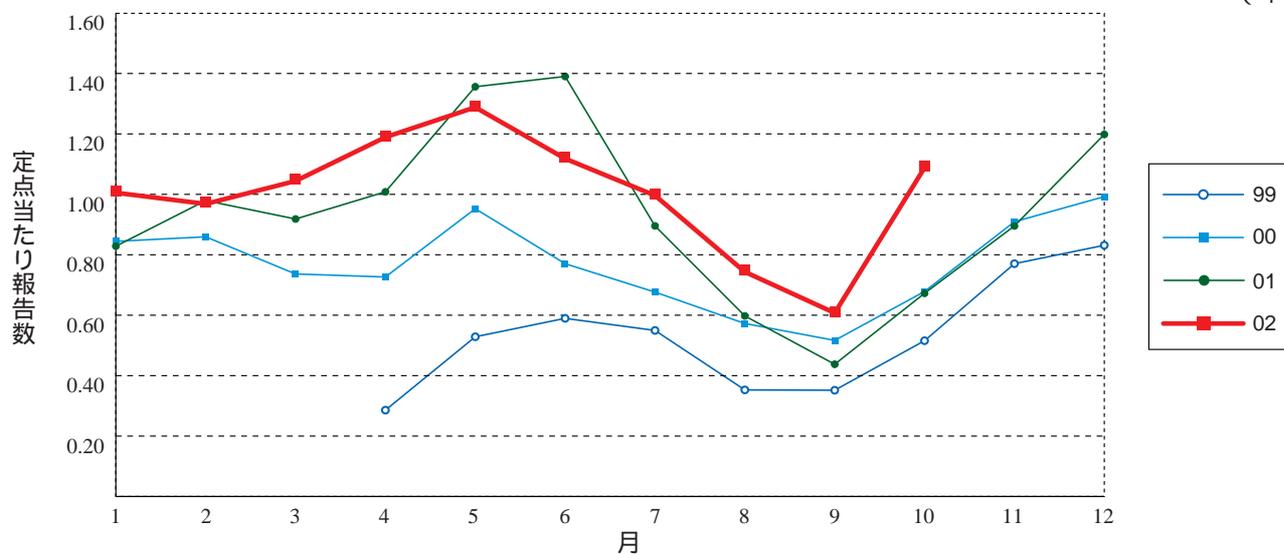
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

(年)



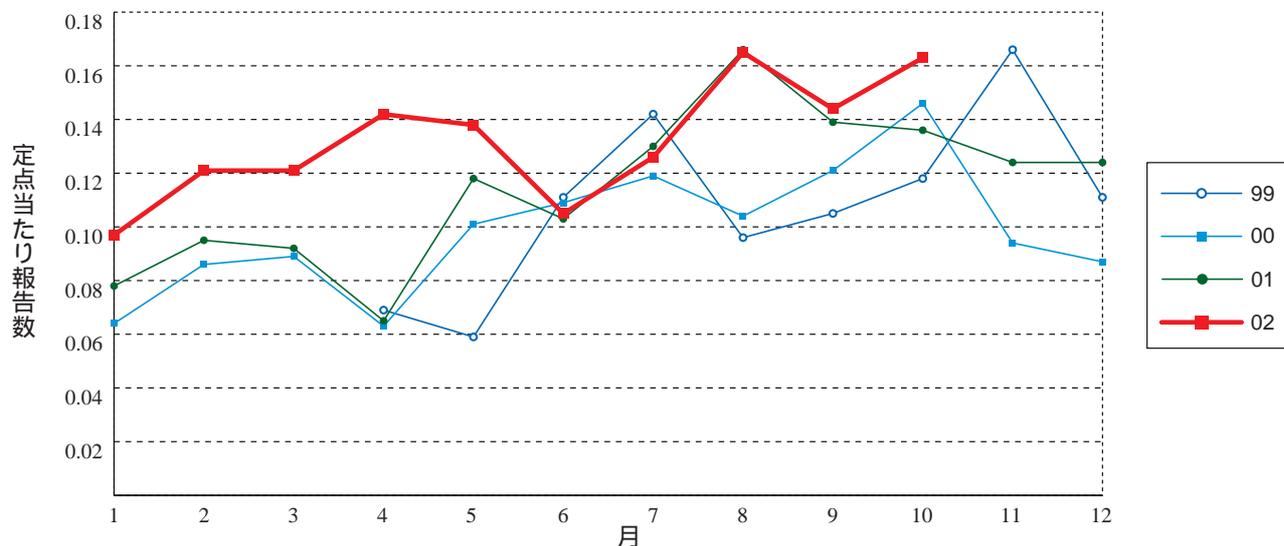
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

(年)



薬剤耐性緑膿菌感染症

(年)





# 10月のデータ

注)11月12日集計分

第3121表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(総数)

平成14年10月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖形コンジローム		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	3869	4.21	816	0.89	511	0.56	1830	1.99	1733	3.71	511	1.09	76	0.16
北海道	285	6.95	48	1.17	29	0.71	102	2.49	56	2.55	2	0.09	2	0.09
青森県	58	4.83	11	0.92	5	0.42	21	1.75	6	1.00	-	-	-	-
岩手県	56	4.31	10	0.77	12	0.92	23	1.77	64	3.20	46	2.30	8	0.40
宮城県	92	5.11	22	1.22	22	1.22	58	3.22	54	4.50	16	1.33	-	-
秋田県	45	3.21	-	-	6	0.43	12	0.86	18	2.25	13	1.63	3	0.38
山形県	47	4.70	1	0.10	2	0.20	12	1.20	60	6.00	21	2.10	-	-
福島県	48	3.00	9	0.56	3	0.19	54	3.38	4	0.57	-	-	-	-
茨城県	107	5.10	15	0.71	6	0.29	43	2.05	25	2.27	4	0.36	-	-
栃木県	81	5.06	2	0.13	11	0.69	47	2.94	36	5.14	1	0.14	-	-
群馬県	180	7.20	23	0.92	8	0.32	46	1.84	31	3.10	10	1.00	2	0.20
埼玉県	252	4.94	24	0.47	12	0.24	63	1.24	15	1.67	3	0.33	2	0.22
千葉県	116	2.83	26	0.63	24	0.59	52	1.27	40	4.44	72	8.00	1	0.11
東京都	219	5.34	83	2.02	44	1.07	103	2.51	184	7.36	52	2.08	11	0.44
神奈川県	176	2.93	31	0.52	9	0.15	72	1.20	15	1.36	21	1.91	-	-
新潟県	49	2.45	9	0.45	9	0.45	34	1.70	60	4.62	31	2.38	1	0.08
富山県	11	1.57	5	0.71	4	0.57	16	2.29	46	9.20	21	4.20	2	0.40
石川県	23	2.30	6	0.60	4	0.40	11	1.10	13	2.60	-	-	1	0.20
福井県	11	2.20	3	0.60	1	0.20	10	2.00	24	4.00	4	0.67	1	0.17
山梨県	19	3.17	1	0.17	-	-	3	0.50	11	1.10	5	0.50	1	0.10
長野県	88	5.50	7	0.44	12	0.75	23	1.44	41	3.73	6	0.55	-	-
岐阜県	31	2.07	7	0.47	3	0.20	22	1.47	16	3.20	2	0.40	-	-
静岡県	99	3.30	22	0.73	13	0.43	32	1.07	52	5.20	9	0.90	-	-
愛知県	244	4.78	45	0.88	41	0.80	150	2.94	57	4.38	1	0.08	-	-
三重県	32	2.46	6	0.46	-	-	11	0.85	37	4.63	3	0.38	1	0.13
滋賀県	17	1.89	1	0.11	2	0.22	7	0.78	33	5.50	1	0.17	-	-
京都府	59	2.81	11	0.52	1	0.05	6	0.29	13	1.86	-	-	-	-
大阪府	354	6.00	162	2.75	94	1.59	233	3.95	51	3.64	28	2.00	1	0.07
兵庫県	115	2.50	26	0.57	11	0.24	64	1.39	43	3.07	11	0.79	2	0.14
奈良県	21	2.33	2	0.22	1	0.11	17	1.89	22	3.67	3	0.50	1	0.17
和歌山県	10	1.25	3	0.38	4	0.50	10	1.25	31	2.82	1	0.09	7	0.64
鳥取県	12	2.40	-	-	3	0.60	6	1.20	24	4.80	-	-	3	0.60
島根県	5	0.83	1	0.17	1	0.17	4	0.67	36	4.50	19	2.38	-	-
岡山県	112	6.59	13	0.76	15	0.88	72	4.24	14	3.50	-	-	2	0.50
広島県	67	2.48	18	0.67	17	0.63	40	1.48	104	4.95	41	1.95	13	0.62
山口県	27	2.25	13	1.08	7	0.58	20	1.67	54	7.71	11	1.57	1	0.14
徳島県	5	0.83	-	-	1	0.17	1	0.17	14	2.00	-	-	-	-
香川県	27	3.00	4	0.44	9	1.00	7	0.78	25	5.00	8	1.60	-	-
愛媛県	26	2.36	3	0.27	9	0.82	13	1.18	8	1.33	-	-	2	0.33
高知県	15	2.50	2	0.33	1	0.17	8	1.33	65	8.13	14	1.75	-	-
福岡県	277	7.49	65	1.76	26	0.70	169	4.57	31	1.94	8	0.50	1	0.06
佐賀県	14	2.00	2	0.29	-	-	11	1.57	16	2.67	3	0.50	2	0.33
長崎県	21	2.10	23	2.30	7	0.70	11	1.10	4	0.33	-	-	-	-
熊本県	91	6.50	20	1.43	7	0.50	23	1.64	56	3.73	3	0.20	-	-
大分県	11	1.10	10	1.00	1	0.10	4	0.40	51	5.10	12	1.20	4	0.40
宮崎県	74	6.73	6	0.55	1	0.09	45	4.09	25	3.57	2	0.29	-	-
鹿児島県	72	4.50	11	0.69	12	0.75	35	2.19	10	0.83	2	0.17	1	0.08
沖縄県	68	5.67	4	0.33	1	0.08	4	0.33	38	5.43	1	0.14	-	-

第3121表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別 (男)

平成14年10月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖形コンジローム		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	1594	1.73	353	0.38	287	0.31	1459	1.59	1121	2.40	287	0.61	59	0.13
北海道	69	1.68	15	0.37	5	0.12	50	1.22	40	1.82	1	0.05	2	0.09
青森県	19	1.58	7	0.58	3	0.25	16	1.33	3	0.50	-	-	-	-
岩手県	29	2.23	2	0.15	6	0.46	20	1.54	47	2.35	28	1.40	6	0.30
宮城県	38	2.11	8	0.44	12	0.67	49	2.72	27	2.25	8	0.67	-	-
秋田県	14	1.00	-	-	-	-	8	0.57	8	1.00	8	1.00	2	0.25
山形県	25	2.50	-	-	-	-	12	1.20	42	4.20	12	1.20	-	-
福島県	23	1.44	3	0.19	1	0.06	49	3.06	1	0.14	-	-	-	-
茨城県	56	2.67	11	0.52	5	0.24	39	1.86	16	1.45	2	0.18	-	-
栃木県	44	2.75	2	0.13	10	0.63	46	2.88	24	3.43	1	0.14	-	-
群馬県	101	4.04	10	0.40	-	-	36	1.44	17	1.70	5	0.50	1	0.10
埼玉県	72	1.41	10	0.20	6	0.12	46	0.90	10	1.11	2	0.22	2	0.22
千葉県	47	1.15	12	0.29	17	0.41	44	1.07	26	2.89	43	4.78	1	0.11
東京都	110	2.68	38	0.93	28	0.68	71	1.73	113	4.52	30	1.20	9	0.36
神奈川県	76	1.27	12	0.20	4	0.07	69	1.15	12	1.09	11	1.00	-	-
新潟県	30	1.50	7	0.35	6	0.30	33	1.65	40	3.08	18	1.38	1	0.08
富山県	5	0.71	-	-	1	0.14	16	2.29	27	5.40	10	2.00	2	0.40
石川県	13	1.30	2	0.20	2	0.20	10	1.00	9	1.80	-	-	1	0.20
福井県	4	0.80	3	0.60	1	0.20	10	2.00	19	3.17	3	0.50	1	0.17
山梨県	4	0.67	-	-	-	-	2	0.33	9	0.90	2	0.20	1	0.10
長野県	26	1.63	3	0.19	5	0.31	18	1.13	24	2.18	4	0.36	-	-
岐阜県	20	1.33	6	0.40	3	0.20	21	1.40	12	2.40	2	0.40	-	-
静岡県	32	1.07	9	0.30	7	0.23	28	0.93	34	3.40	4	0.40	-	-
愛知県	142	2.78	34	0.67	33	0.65	134	2.63	40	3.08	1	0.08	-	-
三重県	10	0.77	5	0.38	-	-	11	0.85	24	3.00	1	0.13	1	0.13
滋賀県	5	0.56	-	-	1	0.11	4	0.44	18	3.00	1	0.17	-	-
京都府	13	0.62	-	-	-	-	5	0.24	6	0.86	-	-	-	-
大阪府	143	2.42	71	1.20	62	1.05	169	2.86	33	2.36	11	0.79	1	0.07
兵庫県	63	1.37	10	0.22	8	0.17	58	1.26	27	1.93	7	0.50	2	0.14
奈良県	16	1.78	2	0.22	1	0.11	17	1.89	14	2.33	1	0.17	1	0.17
和歌山県	8	1.00	1	0.13	3	0.38	9	1.13	22	2.00	-	-	4	0.36
鳥取県	3	0.60	-	-	2	0.40	4	0.80	17	3.40	-	-	1	0.20
島根県	4	0.67	-	-	1	0.17	4	0.67	23	2.88	11	1.38	-	-
岡山県	30	1.76	2	0.12	6	0.35	51	3.00	10	2.50	-	-	1	0.25
広島県	26	0.96	7	0.26	4	0.15	29	1.07	65	3.10	21	1.00	11	0.52
山口県	13	1.08	4	0.33	7	0.58	18	1.50	41	5.86	6	0.86	1	0.14
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	10	1.43	-	-	-	-
香川県	7	0.78	1	0.11	2	0.22	6	0.67	12	2.40	1	0.20	-	-
愛媛県	5	0.45	3	0.27	8	0.73	11	1.00	8	1.33	-	-	1	0.17
高知県	6	1.00	-	-	-	-	6	1.00	42	5.25	13	1.63	-	-
福岡県	121	3.27	22	0.59	12	0.32	127	3.43	21	1.31	6	0.38	-	-
佐賀県	10	1.43	-	-	-	-	9	1.29	12	2.00	1	0.17	1	0.17
長崎県	6	0.60	6	0.60	2	0.20	7	0.70	2	0.17	-	-	-	-
熊本県	23	1.64	12	0.86	4	0.29	16	1.14	32	2.13	3	0.20	-	-
大分県	6	0.60	4	0.40	1	0.10	1	0.10	33	3.30	5	0.50	4	0.40
宮崎県	26	2.36	2	0.18	1	0.09	36	3.27	15	2.14	1	0.14	-	-
鹿児島県	47	2.94	7	0.44	7	0.44	32	2.00	6	0.50	2	0.17	1	0.08
沖縄県	4	0.33	-	-	-	-	2	0.17	28	4.00	1	0.14	-	-

第3121表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(女)

平成14年10月

	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖形コンジローム		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	2275	2.47	463	0.50	224	0.24	371	0.40	612	1.31	224	0.48	17	0.04
北海道	216	5.27	33	0.80	24	0.59	52	1.27	16	0.73	1	0.05	-	-
青森県	39	3.25	4	0.33	2	0.17	5	0.42	3	0.50	-	-	-	-
岩手県	27	2.08	8	0.62	6	0.46	3	0.23	17	0.85	18	0.90	2	0.10
宮城県	54	3.00	14	0.78	10	0.56	9	0.50	27	2.25	8	0.67	-	-
秋田県	31	2.21	-	-	6	0.43	4	0.29	10	1.25	5	0.63	1	0.13
山形県	22	2.20	1	0.10	2	0.20	-	-	18	1.80	9	0.90	-	-
福島県	25	1.56	6	0.38	2	0.13	5	0.31	3	0.43	-	-	-	-
茨城県	51	2.43	4	0.19	1	0.05	4	0.19	9	0.82	2	0.18	-	-
栃木県	37	2.31	-	-	1	0.06	1	0.06	12	1.71	-	-	-	-
群馬県	79	3.16	13	0.52	8	0.32	10	0.40	14	1.40	5	0.50	1	0.10
埼玉県	180	3.53	14	0.27	6	0.12	17	0.33	5	0.56	1	0.11	-	-
千葉県	69	1.68	14	0.34	7	0.17	8	0.20	14	1.56	29	3.22	-	-
東京都	109	2.66	45	1.10	16	0.39	32	0.78	71	2.84	22	0.88	2	0.08
神奈川県	100	1.67	19	0.32	5	0.08	3	0.05	3	0.27	10	0.91	-	-
新潟県	19	0.95	2	0.10	3	0.15	1	0.05	20	1.54	13	1.00	-	-
富山県	6	0.86	5	0.71	3	0.43	-	-	19	3.80	11	2.20	-	-
石川県	10	1.00	4	0.40	2	0.20	1	0.10	4	0.80	-	-	-	-
福井県	7	1.40	-	-	-	-	-	-	5	0.83	1	0.17	-	-
山梨県	15	2.50	1	0.17	-	-	1	0.17	2	0.20	3	0.30	-	-
長野県	62	3.88	4	0.25	7	0.44	5	0.31	17	1.55	2	0.18	-	-
岐阜県	11	0.73	1	0.07	-	-	1	0.07	4	0.80	-	-	-	-
静岡県	67	2.23	13	0.43	6	0.20	4	0.13	18	1.80	5	0.50	-	-
愛知県	102	2.00	11	0.22	8	0.16	16	0.31	17	1.31	-	-	-	-
三重県	22	1.69	1	0.08	-	-	-	-	13	1.63	2	0.25	-	-
滋賀県	12	1.33	1	0.11	1	0.11	3	0.33	15	2.50	-	-	-	-
京都府	46	2.19	11	0.52	1	0.05	1	0.05	7	1.00	-	-	-	-
大阪府	211	3.58	91	1.54	32	0.54	64	1.08	18	1.29	17	1.21	-	-
兵庫県	52	1.13	16	0.35	3	0.07	6	0.13	16	1.14	4	0.29	-	-
奈良県	5	0.56	-	-	-	-	-	-	8	1.33	2	0.33	-	-
和歌山県	2	0.25	2	0.25	1	0.13	1	0.13	9	0.82	1	0.09	3	0.27
鳥取県	9	1.80	-	-	1	0.20	2	0.40	7	1.40	-	-	2	0.40
島根県	1	0.17	1	0.17	-	-	-	-	13	1.63	8	1.00	-	-
岡山県	82	4.82	11	0.65	9	0.53	21	1.24	4	1.00	-	-	1	0.25
広島県	41	1.52	11	0.41	13	0.48	11	0.41	39	1.86	20	0.95	2	0.10
山口県	14	1.17	9	0.75	-	-	2	0.17	13	1.86	5	0.71	-	-
徳島県	5	0.83	-	-	1	0.17	1	0.17	4	0.57	-	-	-	-
香川県	20	2.22	3	0.33	7	0.78	1	0.11	13	2.60	7	1.40	-	-
愛媛県	21	1.91	-	-	1	0.09	2	0.18	-	-	-	-	1	0.17
高知県	9	1.50	2	0.33	1	0.17	2	0.33	23	2.88	1	0.13	-	-
福岡県	156	4.22	43	1.16	14	0.38	42	1.14	10	0.63	2	0.13	1	0.06
佐賀県	4	0.57	2	0.29	-	-	2	0.29	4	0.67	2	0.33	1	0.17
長崎県	15	1.50	17	1.70	5	0.50	4	0.40	2	0.17	-	-	-	-
熊本県	68	4.86	8	0.57	3	0.21	7	0.50	24	1.60	-	-	-	-
大分県	5	0.50	6	0.60	-	-	3	0.30	18	1.80	7	0.70	-	-
宮崎県	48	4.36	4	0.36	-	-	9	0.82	10	1.43	1	0.14	-	-
鹿児島県	25	1.56	4	0.25	5	0.31	3	0.19	4	0.33	-	-	-	-
沖縄県	64	5.33	4	0.33	1	0.08	2	0.17	10	1.43	-	-	-	-

注 )11月22日集計分

第1104表 新登録患者数・都道府県別

平成14年10月

	結 核
	報告数
総 数	2770
北海道	100
青森県	30
岩手県	20
宮城県	28
秋田県	15
山形県	12
福島県	32
茨城県	59
栃木県	29
群馬県	22
埼玉県	122
千葉県	118
東京都	302
神奈川県	134
新潟県	44
富山県	24
石川県	27
福井県	12
山梨県	12
長野県	23
岐阜県	65
静岡県	67
愛知県	160
三重県	50
滋賀県	28
京都府	64
大阪府	392
兵庫県	174
奈良県	24
和歌山県	21
鳥取県	12
島根県	17
岡山県	40
広島県	44
山口県	22
徳島県	20
香川県	30
愛媛県	37
高知県	13
福岡県	132
佐賀県	17
長崎県	39
熊本県	20
大分県	27
宮崎県	27
鹿児島県	42
沖縄県	21



### 46週のデータ

注)表中の報告数は11月21日集計分であり、その後の報告数は次週以降の累計に反映されます。

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成14年46週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		コレラ		細菌性赤痢		腸チフス		バラチフス	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	49	9	636	1	58	-	30	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	13	-	2	-	1	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	6	-	-	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	18	-	-	-	1	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	37	-	1	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	29	-	3	-	1	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	1	80	-	2	-	1	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	1	97	-	22	-	11	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	34	-	4	-	1	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	9	-	1	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	9	-	1	-	-	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26	-	-	-	1	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	36	-	-	-	1	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	17	-	1	-	2	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	9	-	1	-	1	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	1	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	-	-	-	3	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	40	-	6	-	3	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	12	-	4	-	1	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	5	1	1	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	-	1	1	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	-	4	-	-	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成14年46週

	急性灰白髄炎		ジフテリア		腸管出血性大腸菌感染症		アメーバ赤痢		エキノコックス症		黄熱		オウム病		回歸熱		ウイルス性肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	22	3022	2	400	-	8	-	-	-	55	-	-	6	843
北海道	-	-	-	-	-	119	-	17	-	7	-	-	-	3	-	-	-	14
青森県	-	-	-	-	-	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
岩手県	-	-	-	-	1	90	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
宮城県	-	-	-	-	-	69	1	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	37
秋田県	-	-	-	-	2	53	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
山形県	-	-	-	-	-	40	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13
福島県	-	-	-	-	-	19	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
茨城県	-	-	-	-	1	18	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16
栃木県	-	-	-	-	1	176	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
群馬県	-	-	-	-	-	40	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12
埼玉県	-	-	-	-	1	70	1	11	-	-	-	-	-	1	-	-	1	34
千葉県	-	-	-	-	2	136	-	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	44
東京都	-	-	-	-	-	174	-	109	-	-	-	-	-	5	-	-	-	148
神奈川県	-	-	-	-	-	89	-	34	-	-	-	-	-	-	-	-	1	40
新潟県	-	-	-	-	-	21	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
富山県	-	-	-	-	-	33	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
石川県	-	-	-	-	-	107	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
福井県	-	-	-	-	-	32	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
山梨県	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
長野県	-	-	-	-	-	86	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	11
岐阜県	-	-	-	-	-	19	-	12	-	-	-	-	-	3	-	-	-	23
静岡県	-	-	-	-	1	43	-	6	-	-	-	-	-	2	-	-	-	20
愛知県	-	-	-	-	4	113	-	19	-	-	-	-	-	1	-	-	-	46
三重県	-	-	-	-	3	21	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	13	-	6	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2
京都府	-	-	-	-	1	54	-	12	-	-	-	-	-	2	-	-	-	23
大阪府	-	-	-	-	-	206	-	54	-	-	-	-	-	5	-	-	-	61
兵庫県	-	-	-	-	1	180	-	19	-	-	-	-	-	3	-	-	-	45
奈良県	-	-	-	-	-	25	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15
和歌山県	-	-	-	-	-	20	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	6
鳥取県	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3
島根県	-	-	-	-	-	29	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	2
岡山県	-	-	-	-	1	82	-	7	-	-	-	-	-	2	-	-	-	17
広島県	-	-	-	-	1	47	-	3	-	-	-	-	-	8	-	-	2	33
山口県	-	-	-	-	-	29	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	19
徳島県	-	-	-	-	-	17	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
香川県	-	-	-	-	-	17	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
愛媛県	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
高知県	-	-	-	-	-	15	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6
福岡県	-	-	-	-	1	253	-	8	-	-	-	-	-	2	-	-	-	30
佐賀県	-	-	-	-	-	166	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
長崎県	-	-	-	-	-	40	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
熊本県	-	-	-	-	-	58	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
大分県	-	-	-	-	-	34	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
宮崎県	-	-	-	-	-	37	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	12
鹿児島県	-	-	-	-	1	33	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	11
沖縄県	-	-	-	-	-	40	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1

第3101表 報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成14年46週

	Q 熱		狂 犬 病		クリプト スポリジウム症		クロイツフェルト ・ヤコブ病		劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性 免疫不全症候群		コクシジ オイデス症		ジアルジア症		腎症候性出血熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	39	-	-	-	107	2	115	1	77	4	802	-	3	-	99	-	-
北海道	-	1	-	-	-	35	-	3	-	4	-	12	-	-	-	2	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	7	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
山形県	-	1	-	-	-	-	-	2	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	3	-	-	-	1	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	30	-	-	-	2	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	16	-	-	-	1	-	-
埼玉県	-	2	-	-	-	-	-	3	-	3	-	27	-	-	-	1	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	5	-	3	-	7	-	37	-	1	-	4	-	-
東京都	-	29	-	-	-	3	-	8	-	8	-	324	-	-	-	42	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	10	-	2	2	56	-	-	-	8	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-	1	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	-	-	-	1	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	1	-	9	-	-	-	3	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	22	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	1	-	-	-	-	-	3	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	3	-	16	-	-	-	1	-	-
愛知県	-	1	-	-	-	-	-	8	-	6	-	45	-	-	-	3	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	3	1	4	-	7	-	-	-	9	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	2	-	8	-	-	-	78	-	1	-	8	-	-
兵庫県	-	1	-	-	-	61	-	4	-	5	-	15	-	-	-	2	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	3	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
岡山県	-	1	-	-	-	-	-	2	-	1	1	5	-	-	-	3	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	5	-	-	-	4	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	4	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
福岡県	-	1	-	-	-	-	-	7	-	2	-	10	-	-	-	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	8	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成14年46週

	髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風疹 症候群		炭 疽		ツツガムシ病		デング熱		日本紅斑熱		日本脳炎		乳児 ボツリヌス症		梅 毒	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	6	-	-	-	-	16	204	-	46	-	31	-	6	-	-	4	499
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	20
青森県	-	-	-	-	-	-	1	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	3
秋田県	-	-	-	-	-	-	1	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
山形県	-	-	-	-	-	-	-	10	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5
福島県	-	-	-	-	-	-	4	38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
茨城県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12
栃木県	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	10
千葉県	-	2	-	-	-	-	1	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	8
東京都	-	1	-	-	-	-	-	4	-	14	-	-	-	-	-	-	-	50
神奈川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	19
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
富山県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3
石川県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
静岡県	-	1	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-	-	-	-	-	-	10
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	23
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-	-	104
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	3	-	-	-	-	-	27
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1
鳥取県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2
島根県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	8	-	1	-	-	-	4
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	11
広島県	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	3	-	-	-	-	11
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	12
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	4
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	14
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
高知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	7	-	-	-	-	-	4
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
熊本県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	13
大分県	-	-	-	-	-	-	1	12	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7
宮崎県	-	-	-	-	-	-	1	8	-	-	-	2	-	-	-	-	-	3
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	1	26	-	-	-	6	-	-	-	-	-	8
沖縄県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成14年46週

	破傷風		バンコマイシン耐性腸球菌感染症		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		ブルセラ症		発疹チフス		マラリア		ライム病		レジオネラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	2	92	1	39	-	-	-	-	-	1	-	-	1	75	-	14	1	153
北海道	-	6	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	7	-	-
青森県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
秋田県	1	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山形県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4
福島県	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5
茨城県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2
栃木県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
群馬県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	8
千葉県	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
東京都	-	6	-	7	-	-	-	-	1	-	-	-	26	-	1	-	-	17
神奈川県	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	2	-	-	-
新潟県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	3
富山県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
岐阜県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
静岡県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	8
愛知県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	4
三重県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
京都府	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	2
大阪府	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	11
兵庫県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	4
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
鳥取県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
岡山県	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	4
広島県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
山口県	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
徳島県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	1
高知県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福岡県	-	3	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	3
佐賀県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
大分県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮崎県	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	37
鹿児島県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	10
沖縄県	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成14年46週

	ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)	
	報告数	累積
総 数	-	-
北海道	-	-
青森県	-	-
岩手県	-	-
宮城県	-	-
秋田県	-	-
山形県	-	-
福島県	-	-
茨城県	-	-
栃木県	-	-
群馬県	-	-
埼玉県	-	-
千葉県	-	-
東京都	-	-
神奈川県	-	-
新潟県	-	-
富山県	-	-
石川県	-	-
福井県	-	-
山梨県	-	-
長野県	-	-
岐阜県	-	-
静岡県	-	-
愛知県	-	-
三重県	-	-
滋賀県	-	-
京都府	-	-
大阪府	-	-
兵庫県	-	-
奈良県	-	-
和歌山県	-	-
鳥取県	-	-
島根県	-	-
岡山県	-	-
広島県	-	-
山口県	-	-
徳島県	-	-
香川県	-	-
愛媛県	-	-
高知県	-	-
福岡県	-	-
佐賀県	-	-
長崎県	-	-
熊本県	-	-
大分県	-	-
宮崎県	-	-
鹿児島県	-	-
沖縄県	-	-

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成14年46週

	インフルエンザ		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水 痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百 日 咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	200	0.04	253	0.08	3405	1.12	25609	8.44	4545	1.50	1284	0.42	412	0.14	2260	0.74	29	0.01
北海道	-	-	21	0.14	265	1.83	329	2.27	224	1.54	67	0.46	61	0.42	86	0.59	3	0.02
青森県	4	0.06	-	-	47	1.12	75	1.79	100	2.38	53	1.26	2	0.05	22	0.52	-	-
岩手県	-	-	-	-	14	0.37	153	4.03	70	1.84	11	0.29	13	0.34	21	0.55	-	-
宮城県	-	-	1	0.02	75	1.27	353	5.98	113	1.92	59	1.00	19	0.32	58	0.98	-	-
秋田県	-	-	27	0.77	50	1.43	162	4.63	89	2.54	2	0.06	5	0.14	20	0.57	-	-
山形県	-	-	-	-	39	1.30	202	6.73	40	1.33	28	0.93	4	0.13	35	1.17	2	0.07
福島県	1	0.01	-	-	50	1.04	209	4.35	77	1.60	36	0.75	9	0.19	38	0.79	2	0.04
茨城県	-	-	3	0.04	53	0.72	174	2.35	71	0.96	50	0.68	4	0.05	30	0.41	3	0.04
栃木県	1	0.01	3	0.07	64	1.39	160	3.48	64	1.39	66	1.43	4	0.09	30	0.65	-	-
群馬県	-	-	5	0.08	82	1.32	221	3.56	77	1.24	8	0.13	7	0.11	46	0.74	-	-
埼玉県	38	0.15	11	0.07	214	1.34	1521	9.51	244	1.52	34	0.21	21	0.13	166	1.04	2	0.01
千葉県	15	0.08	5	0.04	211	1.64	749	5.81	134	1.04	21	0.16	28	0.22	109	0.84	1	0.01
東京都	2	0.01	14	0.10	76	0.54	1056	7.44	135	0.95	37	0.26	21	0.15	60	0.42	-	-
神奈川県	1	0.00	11	0.05	189	0.93	1695	8.31	217	1.06	53	0.26	15	0.07	188	0.92	-	-
新潟県	-	-	4	0.07	58	0.97	537	8.95	134	2.23	36	0.60	15	0.25	53	0.88	-	-
富山県	2	0.04	-	-	65	2.24	363	12.52	51	1.76	68	2.34	9	0.31	23	0.79	-	-
石川県	-	-	1	0.03	38	1.31	293	10.10	83	2.86	10	0.34	5	0.17	24	0.83	-	-
福井県	-	-	2	0.09	20	0.91	240	10.91	56	2.55	11	0.50	2	0.09	19	0.86	1	0.05
山梨県	3	0.07	-	-	38	1.52	77	3.08	13	0.52	1	0.04	2	0.08	9	0.36	-	-
長野県	-	-	-	-	74	1.40	533	10.06	81	1.53	16	0.30	10	0.19	30	0.57	-	-
岐阜県	1	0.01	1	0.02	28	0.60	134	2.85	89	1.89	60	1.28	4	0.09	35	0.74	-	-
静岡県	-	-	4	0.05	82	0.95	1350	15.70	122	1.42	26	0.30	9	0.10	72	0.84	-	-
愛知県	17	0.09	2	0.01	192	1.05	977	5.37	245	1.35	111	0.61	19	0.10	125	0.69	1	0.01
三重県	13	0.18	17	0.38	89	1.98	317	7.04	80	1.78	16	0.36	6	0.13	52	1.16	-	-
滋賀県	1	0.02	6	0.19	18	0.56	178	5.56	49	1.53	19	0.59	8	0.25	11	0.34	-	-
京都府	3	0.02	5	0.07	71	0.93	596	7.84	93	1.22	13	0.17	2	0.03	42	0.55	1	0.01
大阪府	27	0.09	32	0.16	112	0.57	1749	8.97	222	1.14	45	0.23	21	0.11	119	0.61	3	0.02
兵庫県	11	0.06	5	0.04	121	0.95	1857	14.51	179	1.40	45	0.35	11	0.09	98	0.77	3	0.02
奈良県	1	0.02	-	-	45	1.29	297	8.49	67	1.91	37	1.06	2	0.06	18	0.51	-	-
和歌山県	1	0.02	-	-	25	0.81	112	3.61	55	1.77	4	0.13	6	0.19	25	0.81	-	-
鳥取県	-	-	1	0.05	16	0.84	149	7.84	31	1.63	3	0.16	10	0.53	18	0.95	-	-
島根県	-	-	3	0.13	5	0.22	135	5.87	41	1.78	3	0.13	1	0.04	14	0.61	-	-
岡山県	1	0.01	-	-	31	0.57	260	4.81	85	1.57	3	0.06	5	0.09	22	0.41	1	0.02
広島県	1	0.01	5	0.07	73	0.97	736	9.81	110	1.47	33	0.44	2	0.03	52	0.69	1	0.01
山口県	3	0.04	2	0.04	89	1.82	703	14.35	83	1.69	8	0.16	7	0.14	49	1.00	-	-
徳島県	-	-	1	0.04	46	2.00	145	6.30	32	1.39	5	0.22	3	0.13	14	0.61	-	-
香川県	1	0.02	2	0.06	13	0.41	309	9.66	40	1.25	6	0.19	-	-	29	0.91	-	-
愛媛県	1	0.02	4	0.10	64	1.64	830	21.28	67	1.72	53	1.36	7	0.18	43	1.10	-	-
高知県	-	-	-	-	39	1.26	125	4.03	62	2.00	9	0.29	8	0.26	19	0.61	-	-
福岡県	5	0.03	4	0.03	214	1.78	1989	16.57	212	1.77	10	0.08	12	0.10	110	0.92	4	0.03
佐賀県	-	-	18	0.78	40	1.74	323	14.04	48	2.09	4	0.17	1	0.04	26	1.13	-	-
長崎県	6	0.09	-	-	53	1.20	308	7.00	65	1.48	1	0.02	1	0.02	20	0.45	-	-
熊本県	3	0.04	21	0.43	69	1.41	714	14.57	106	2.16	11	0.22	4	0.08	41	0.84	-	-
大分県	9	0.16	1	0.03	58	1.61	629	17.47	79	2.19	3	0.08	-	-	27	0.75	1	0.03
宮崎県	-	-	4	0.11	61	1.65	775	20.95	64	1.73	19	0.51	1	0.03	57	1.54	-	-
鹿児島県	23	0.24	6	0.10	24	0.41	766	12.98	107	1.81	20	0.34	5	0.08	40	0.68	-	-
沖縄県	5	0.09	1	0.03	5	0.15	44	1.29	39	1.15	50	1.47	1	0.03	15	0.44	-	-

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成14年46週

	風 疹		ヘルパンギーナ		麻 疹 (成人麻疹を除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		急性脳炎 (日本脳炎を除く)		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	15	0.00	204	0.07	64	0.02	2355	0.78	16	0.03	607	0.95	1	0.00	10	0.02	8	0.02
北海道	-	-	14	0.10	6	0.04	144	0.99	-	-	18	0.62	-	-	1	0.04	-	-
青森県	1	0.02	1	0.02	7	0.17	47	1.12	-	-	4	0.36	-	-	-	-	1	0.17
岩手県	-	-	1	0.03	-	-	112	2.95	-	-	12	1.00	-	-	-	-	-	-
宮城県	1	0.02	12	0.20	-	-	77	1.31	-	-	6	0.55	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	62	1.77	-	-	9	1.29	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	3	0.10	-	-	43	1.43	-	-	7	0.88	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	4	0.08	14	0.29	86	1.79	-	-	7	0.58	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	2	0.03	-	-	21	0.28	-	-	31	1.94	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	1	0.02	-	-	51	1.11	-	-	23	1.92	-	-	-	-	1	0.14
群馬県	1	0.02	9	0.15	-	-	74	1.19	-	-	46	3.29	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	15	0.09	3	0.02	83	0.52	2	0.06	23	0.66	-	-	1	0.11	-	-
千葉県	1	0.01	9	0.07	2	0.02	68	0.53	-	-	33	0.97	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	13	0.09	4	0.03	41	0.29	-	-	7	0.50	-	-	2	0.08	-	-
神奈川県	1	0.00	2	0.01	3	0.01	111	0.54	5	0.12	42	1.00	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	3	0.05	-	-	85	1.42	-	-	5	0.56	-	-	1	0.08	-	-
富山県	1	0.03	1	0.03	1	0.03	18	0.62	1	0.14	2	0.29	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	4	0.14	-	-	9	0.31	-	-	3	0.43	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	2	0.09	-	-	12	0.55	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	16	0.64	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	23	0.43	-	-	11	1.10	-	-	1	0.09	-	-
岐阜県	-	-	6	0.13	1	0.02	40	0.85	-	-	3	0.27	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	2	0.02	-	-	45	0.52	-	-	7	0.35	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	5	0.03	2	0.01	95	0.52	1	0.03	23	0.66	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	3	0.07	-	-	32	0.71	-	-	4	0.33	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	24	0.75	-	-	5	0.71	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	2	0.03	-	-	31	0.41	-	-	10	0.56	-	-	-	-	-	-
大阪府	1	0.01	28	0.14	3	0.02	77	0.39	1	0.02	33	0.63	-	-	-	-	1	0.07
兵庫県	-	-	7	0.05	2	0.02	126	0.98	-	-	30	0.83	-	-	2	0.15	-	-
奈良県	-	-	3	0.09	2	0.06	34	0.97	-	-	8	0.89	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	18	0.58	-	-	2	0.50	-	-	1	0.09	1	0.09
鳥取県	-	-	1	0.05	-	-	59	3.11	-	-	1	0.33	-	-	-	-	1	0.20
島根県	-	-	2	0.09	-	-	27	1.17	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	3	0.06	-	-	59	1.09	-	-	17	1.42	-	-	1	0.20	-	-
広島県	3	0.04	-	-	1	0.01	64	0.85	1	0.05	28	1.40	1	0.05	-	-	-	-
山口県	-	-	2	0.04	-	-	16	0.33	-	-	13	1.44	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	18	0.78	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	3	0.09	-	-	11	0.34	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	9	0.23	3	0.08	19	0.49	-	-	24	3.43	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	10	0.32	-	-	43	1.39	-	-	6	2.00	-	-	-	-	-	-
福岡県	1	0.01	7	0.06	2	0.02	98	0.82	3	0.12	30	1.15	-	-	-	-	2	0.13
佐賀県	-	-	-	-	-	-	14	0.61	-	-	2	0.50	-	-	-	-	1	0.17
長崎県	-	-	-	-	-	-	29	0.66	1	0.13	17	2.13	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	1	0.02	-	-	8	0.16	-	-	23	2.56	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	5	0.14	-	-	47	1.31	-	-	4	0.80	-	-	-	-	-	-
宮崎県	1	0.03	5	0.14	5	0.14	56	1.51	-	-	12	3.00	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	1	0.02	-	-	3	0.05	60	1.02	-	-	8	1.33	-	-	-	-	-	-
沖縄県	2	0.06	4	0.12	-	-	22	0.65	1	0.10	5	0.50	-	-	-	-	-	-

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 平成14年46週

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻疹	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	132	0.28	6	0.01	7	0.01
北海道	1	0.04	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-
岩手県	22	1.10	-	-	-	-
宮城県	10	0.83	1	0.08	-	-
秋田県	12	1.50	-	-	-	-
山形県	2	0.20	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	1	0.14	-	-	-	-
群馬県	3	0.30	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-
千葉県	3	0.23	5	0.38	-	-
東京都	10	0.40	-	-	2	0.08
神奈川県	-	-	-	-	1	0.09
新潟県	9	0.75	-	-	-	-
富山県	3	0.60	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-
山梨県	9	0.90	-	-	-	-
長野県	1	0.09	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-
静岡県	2	0.20	-	-	1	0.10
愛知県	6	0.46	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-
滋賀県	1	0.14	-	-	-	-
京都府	1	0.17	-	-	-	-
大阪府	2	0.13	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-
奈良県	2	0.33	-	-	-	-
和歌山県	2	0.18	-	-	-	-
鳥取県	1	0.20	-	-	-	-
島根県	2	0.25	-	-	-	-
岡山県	1	0.20	-	-	-	-
広島県	3	0.14	-	-	-	-
山口県	2	0.25	-	-	-	-
徳島県	3	0.50	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-
愛媛県	4	0.67	-	-	3	0.50
高知県	2	0.25	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	2	0.17	-	-	-	-
熊本県	5	0.33	-	-	-	-
大分県	3	0.27	-	-	-	-
宮崎県	2	0.29	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-

感染症週報 第4巻、第46号 平成14年11月29日発行  
 発行：国立感染症研究所  
 厚生労働省健康局結核感染症課  
 厚生労働省大臣官房統計情報部  
 事務局：国立感染症研究所感染症情報センター  
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1  
 T E L : 03-5285-1111  
 F A X : 03-5285-1129  
 U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>  
 <国立感染症研究所 感染症情報センター>  
<http://www.mhlw.go.jp/>  
 <厚生労働省>  
<http://www.forth.go.jp/>  
 <旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所)>

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。